

安全にご利用いただくために Safety Precautions and Regulatory Notices

NEC Scalable Modular Server

DX2000 EXP304, EXP305, EXP306, EXP307

Chapter 1 使用上のご注意

Chapter 2 Precautions for Use

Chapter 3 Précautions pour l'usage

Chapter 4 使用时的注意事项

Chapter 5 使用時의 注意事項

Chapter 6 Regulatory Notices

- 本機を取り扱う前に本書をよくお読みください。本書は大切に保管してください。 (JP)
- Be sure to read this manual carefully before using this product and keep this manual for future use. (EN)
- Assurez-vous de lire attentivement ce manuel avant d'utiliser ce produit et conservez ce manuel pour une utilisation future. (FR)
- 在使用本设备之前，务请认真阅读本手册。并请妥善保管本手册。 (CN)
- 在使用本設備之前，務請認真閱讀本手冊。並請妥善保管本手冊。 (TW)

Contents

Chapter 1. 使用上のご注意	1
1.1 安全にかかわる表示について	1
1.2 本書と警告ラベルで使用する記号とその内容	2
1.3 安全上のご注意.....	2
1.4 警告ラベル	8
1.5 製品の譲渡と廃棄.....	8
1.6 航空・海上輸送に関する注意	9
1.7 取り扱い上のご注意.....	9
1.8 静電気対策	10
Chapter 2. Precautions for Use (EN).....	12
2.1 Safety precautions.....	12
2.2 Symbols used in this document and on warning labels	13
2.3 Safety notes.....	13
2.4 Warning labels	19
2.5 Transfer, movement, and disposal	19
2.6 Regarding the transportation of this server	20
2.7 Handling precautions	20
2.8 Anti-static measures	21
Chapter 3. Précautions pour l'usage (FR)	23
3.1 Mesures de sécurité	23
3.2 Symboles utilisés dans ce document et sur les étiquettes d'avertissement	24
3.3 Notes de sécurité	25
3.4 Étiquettes d'avertissement	30
3.5 Transfert, transport et mise au rebut	31
3.6 Concernant le transport de ce serveur	31
3.7 Précautions de manipulation.....	32
3.8 Mesures antistatiques	33
Chapter 4. 使用时の注意事项 (CN)	35
4.1 安全标识	35

4.2 本书及警告标签中使用的符号及其内容.....	35
4.3 安全注意事项	36
4.4 警告标签	41
4.5 产品的转让和废弃.....	41
4.6 有关空运、海运的注意事项	42
4.7 使用时的注意事项.....	42
4.8 防止静电措施.....	43
Chapter 5. 使用時的注意事項 (TW)	45
5.1 安全標識.....	45
5.2 本書及警告標簽中使用的符號及其內容.....	45
5.3 安全注意事項.....	46
5.4 警告標籤.....	51
5.5 產品的轉讓和廢棄.....	51
5.6 有關空運、海運的注意事項.....	52
5.7 使用時的注意事項.....	52
5.8 防止靜電措施.....	53
Chapter 6. Regulatory Notices	55

Chapter 1.

使用上のご注意

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。また、本文中の名称についてはユーザーズガイドの「各部の名称と機能」の項を参照してください。

1.1 安全にかかわる表示について

本製品を安全にお使いいただくために、ユーザーズガイドの指示に従って操作してください。

ユーザーズガイドは、本機のどこが危険でどのような危険に遭うおそれがあるか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明しています。また、本機で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています(印刷されている場合もあります)。

ユーザーズガイド、および警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義しています。

 警告	人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
 注意	火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義しています。

	注意の喚起	この記号は危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	(例)  (感電注意)
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	(例)  (分解禁止)
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	(例)  (電源プラグを抜け)

1.2 本書と警告ラベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

	感電のおそれのあることを示します。		手がはさまれてけがをするおそれがあることを示します。
	高温による傷害を負うおそれがあることを示します。		けがをするおそれがあることを示します。
	爆発または破裂のおそれがあることを示します。		レーザー光による失明のおそれがあることを示します。
	発煙または発火のおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。
	複数の受電があることを示します。		

行為の禁止

	本機を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		ぬれた手で触らないでください。感電するおそれがあります。
	指定された場所以外には触らないでください。感電や火傷などの傷害のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。水にぬらすと感電や発火のおそれがあります。
	火気に近づけないでください。発火するおそれがあります。		特定しない一般的な禁止を示します。

行為の強制

	本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。
	必ず接地してください。感電や火災のおそれがあります。
	特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。

1.3 安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、ここで説明する注意事項をよく読んでご理解し、安全にご活用ください。記号については、「安全にかかわる表示について」を参照してください。

全般的な注意事項

 警告	
	人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない 本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込み、およびこれらの機器の制御などを意図していません。これら設備、機器、または制御システムなどに本製品を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いません。
	煙や異臭、異音がしたまま使用しない 万一、煙、異臭、異音などが生じたときは、ただちに電源を OFF にして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。
	針金や金属片を差し込まない 通気孔や光ディスクドライブのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。
	規格以外のラックで使用しない 本機は EIA 規格に適合した 19 型(インチ)ラックに取り付けて使用できます。EIA 規格に適合していないラックに取り付けて使用しないでください。本機が正常に動作しなくなるばかりか、けがや周囲の破損の原因となることがあります。本機で使用できるラックについては保守サービス会社にお問い合わせください。
	指定以外の場所で使用しない 本機を取り付けるラックを設置環境に適していない場所には設置しないでください。本機やラックに取り付けている他のシステムに悪影響をおよぼすばかりでなく、火災やラックの転倒によるけがなどをするおそれがあります。設置場所に関する詳細な説明や耐震工事についてはラックに添付の説明書を読むか保守サービス会社にお問い合わせください。

 注意	
	日本国外で使用しない(国内向けモデルのみ) 本製品は、日本国内用として製造・販売しています。日本国外では使用できません。本製品を日本国外で使用すると火災や感電の原因となります。
	本機内に水や異物を入れない 本機内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。それらが内部に入ったときは、ただちに電源を OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いた後、分解しないで販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

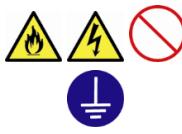
ラックの設置・取り扱いに関する注意事項

 注意	
	環境温度 運用時、ラック周囲の温度は、周りの温度より高くなります。そのため、各機器の設置は、メーカーの動作保証温度をその環境に合わせて考慮してください
	エアフロー 本製品が十分冷却できるよう、ラックのエアフローを確保してください。

⚠ 注意	
	ラックへの搭載 ラックへ機器を搭載するときは、重さが均一になるようにしてください。左右または上下に偏りがあると危険です。
	過電流保護 電源の過負荷対策のため、過電流保護装置(ブレーカー)への接続を考慮してください。この問題を解決するため、機器の銘板には装置の定格が記載されています。
	マウントされた機器の接地 ラックにマウントされた機器は確実に接地してください。
	1人で搬送・設置をしない ラックの搬送・設置は2人以上で行ってください。ラックが倒れてけがや周囲の破損の原因となります。特に高さのあるラック(44U ラックなど)はスタビライザーなどによって固定されていないときは不安定な状態にあります。かならず2人以上でラックを支えながら搬送・設置をしてください。
	荷重が集中してしまうような設置はしない ラック、および取り付けた装置の重量が一点に集中しないようスタビライザーを取り付けるか、複数台のラックを連結して荷重を分散してください。ラックが倒れてけがをするおそれがあります。
	1人で部品の取り付けをしない／ラック用ドアのヒンジピンの状態を確認する ラック用のドアやレールなどの部品は2人以上で取り付けてください。また、ドアの取り付け時には上下のヒンジピンが確実に差し込まれていることを確認してください。部品を落として破損させるばかりではなく、けがをするおそれがあります。
	ラックが不安定な状態で本機をラックから引き出さない ラックから本機を引き出す際は、必ずラックを安定させた状態(スタビライザーの設置や耐震工事など)で引き出してください。ラックが倒れてけがをするおそれがあります。
	複数台の装置をラックから引き出した状態にしない 複数台の装置をラックから引き出すとラックが倒れてけがをするおそれがあります。装置は一度に1台ずつ引き出してください。
	電源の定格を超える配線をしない 火傷や火災、本機の損傷を防止するためにラックに電源を供給する電源分岐回路の定格負荷を超えないようにしてください。なお、電源設備の設置や配線に関しては、電源工事を行った業者や管轄の電力会社にお問い合わせください。

電源・電源コードに関する注意事項

⚠ 警告	
	ぬれた手で電源プラグを持たない ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。
	アース線をガス管につながない アース線は絶対にガス管につながないでください。ガス爆発の原因になります。

 注意	
	指定以外のコンセントに差し込まない 指定された電圧で、アース付のコンセントをお使いください。指定以外で使うと火災や漏電の原因となります。 また、延長コードが必要となるような場所には設置しないでください。本製品の電源仕様に合っていないコードに接続すると、コードが過熱して火災の原因となります。 クラス 0 I のアース線付き AC コードセットを使用するときは、接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。接地接続を外すときは、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。
	たこ足配線にしない コンセントに定格以上の電流が流れることによって、過熱して火災の原因となるおそれがあります。
	電源プラグを中途半端に差し込まない 電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良のため発熱し、火災の原因となることがあります。また差し込み部にはこりがたまり、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。
	指定以外の電源コードを使わない 弊社で指定された電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると、火災の原因となるおそれがあります。 また、電源コードの破損による感電や火災を防止するために次の注意をお守りください。 <ul style="list-style-type: none"> ・コード部分を引っ張らない。 ・電源コードを折り曲げない。 ・電源コードをねじらない。 ・電源コードを踏まない。 ・電源コードを束ねたまま使わない。 ・電源コードをステープラーなどで固定しない。 ・電源コードをはさまない。 ・電源コードに薬品類をかけない。 ・電源コードの上にものを載せない。 ・電源コードを改造・加工・修復しない。 ・損傷した電源コードを使わない。(損傷した電源コードはすぐ同じ規格の電源コードと取り替えてください。交換に関しては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。)
	添付の電源コードを他の製品や用途に使用しない 添付の電源コードは本製品に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の製品や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。
	電源ケーブルを持って引き抜かない ケーブルを抜くときはコネクタ部分を持ってまっすぐに引き抜いてください。ケーブル部分を持って引っ張ったりコネクタ部分に無理な力を加えたりするとケーブル部分が破損し、火災や感電の原因となります。

設置・装置の移動・保管・接続に関する注意事項

 注意	
	2人以下で持ち上げない 本機のシステム全体の質量は最大 48kg(構成によっては異なる)あります。2人以下で運ぶと腰を痛めるおそれがあります。本機は3人以上で底面をしっかりと持って運んでください。
	指定以外の場所に設置・保管しない 本製品を次に示すような場所やユーザーズガイドで指定している場所以外に置かないでください。火災の原因となるおそれがあります。 <ul style="list-style-type: none"> • ほこりの多い場所。 • 給湯器のそばなど湿気の多い場所。 • 直射日光が当たる場所。 • 不安定な場所。
	腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない 腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境に設置し、使用しないでください。また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。本機内部のプリント板が腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。もしご使用の環境で上記の疑いがあるときは、販売店または保守サービス会社にご相談ください。
	カバーを外したまま取り付けない 本機のカバー類を取り外した状態でラックに取り付けないでください。装置内部の冷却効果を低下させ、誤動作の原因となるばかりでなく、ほこりが入って火災や感電の原因となることがあります。
	指を挟まない ラックへの取り付け・取り外しの際にレールなどで指を挟んだり、切ったりしないよう十分注意してください。
	ラックから引き出した状態にある装置に荷重をかけない ラックから引き出された状態にある装置の上から荷重をかけないでください。フレームが曲がり、ラックへ搭載できなくなります。また、装置が落下し、けがをするおそれがあります。
	電源コードを接続したままインターフェースケーブルの取り付けや取り外しをしない 本機内蔵オプションやインターフェースケーブルの取り付け/取り外しは本機の電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源をOFFにしても電源コードを接続したまま本機内の部品やケーブル、コネクタに触ると感電したり、ショートによる火災を起こしたりすることがあります。

お手入れ・内蔵機器の取り扱いに関する注意事項

 警告	
	自分で分解・修理・改造はしない ユーザーズガイドに記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行つたりしないでください。本機が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。
	光モジュールの内部をのぞかない

⚠ 警告	
	光モジュールはレーザーを使用しています。電源が ON になっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります(レーザー光は目に見えません)。
	リチウムバッテリーやニッケル水素バッテリー、リチウムイオンバッテリーを取り外さない 本機内部にはリチウムバッテリーやニッケル水素バッテリーもしくは、リチウムイオンバッテリーが取り付けられています(オプションデバイスの中にはリチウムバッテリーやニッケル水素バッテリーもしくは、リチウムイオンバッテリーを搭載したものもあります)。バッテリーを取り外さないでください。バッテリーは火を近づけたり、水に浸けたりすると爆発するおそれがあります。 また、バッテリーの寿命で装置が正しく動作しなくなったときは、ご自分で分解・交換・充電などをせずに買い求めの販売店、または保守サービス会社に連絡してください。
	電源プラグを差し込んだまま取り扱わない お手入れや本機内蔵用オプションの取り付け/取り外し、本機内ケーブルの取り付け/取り外しは、本機の電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源を OFF にしても、電源コードを接続したまま本機内の部品に触ると感電するおそれがあります。 また、電源プラグはときどき抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまつたままで、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。

⚠ 注意	
	高温注意 本機の電源を OFF にした直後は、内蔵型のハードディスクドライブなどをはじめ装置内の部品が高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付け/取り外しを行ってください。
	中途半端に取り付けない 電源ケーブルやインターフェースケーブル、ボードは確実に取り付けてください。中途半端に取り付けると接触不良を起こし、発煙や発火の原因となるおそれがあります。
	感電注意 本機のハードディスクドライブ、および電源ユニット(3 台搭載時のみ)はホットスワップに対応しています。通電中に部品の交換をする際は、内部の部品の端子部分などに触れて感電しないよう十分注意してください。

運用中の注意事項

⚠ 注意	
	雷がなったら触らない 雷が鳴りだしたら、ケーブル類を含めて本機には触れないでください。また、機器の接続や取り外しも行わないでください。落雷による感電のおそれがあります。
	ペットを近づけない 本機にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が本機内部に入つて火災や感電の原因となります。
	装置の上にものを載せない 本機がラックから外れてけがや周辺の家財に損害を与えるおそれがあります。

⚠ 注意	
	動作中に装置をラックから引き出さない 本機が動作しているときにラックから引き出したり、ラックから取り外したりしないでください。装置が正しく動作しなくなるばかりでなく、ラックから外れてけがをするおそれがあります。
	巻き込み注意 本機の動作中は背面にある冷却ファンの部分に手や髪の毛を近づけないでください。手をはさまれたり、髪の毛が巻き込まれたりしてけがをするおそれがあります。

1.4 警告ラベル

危険性のある部品やその周辺には警告ラベルがあります(警告ラベルは印刷されているか、貼り付けられています)。これは、本製品を取り扱う際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです(ラベルをはがしたり、塗りつぶしたり、汚したりしないでください)。もし、このラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れている、印刷されていないなどのときは販売店まで連絡してください。

1.5 製品の譲渡と廃棄

本機または本機に添付されているものを第三者に譲渡(または売却)するとき、または廃棄するときは、次の注意事項を守ってください。

本機について

第三者へ譲渡するときは、添付されている説明書一式を一緒に渡してください。

ハードディスクドライブ内の大切なデータを完全に消去していますか？OS上からは見えなくなっていますもハードディスクドライブ上に残っていることがあります。第三者へのデータ漏洩を防止するためには、市販のツールや保守サービス(有償)を利用して、お客様の責任において消去してください。

添付のソフトウェアについて

添付のソフトウェアを第三者に譲渡するときは、次の注意事項を守ってください。

- ・ 添付されているすべてのものを譲渡し、譲渡した側は、それらの複製物を持たないでください。
- ・ 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たしてください。
- ・ 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、アンインストールしてから譲渡してください。

消耗品・本機の廃棄について

本機、ハードディスクドライブ、オプションボード、バッテリーなどの廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。なお、添付の電源コードにつきましても、他の製品への誤用を防ぐため、本機と一緒に廃棄してください。本機に搭載されているバッテリー(電池)の廃棄(および交換)については、お買い求めの販売店または保守サービス会社までお問い合わせください。

1.6 航空・海上輸送に関する注意

本機と一部のオプションは、リチウム金属電池またはリチウムイオン電池を使っています。リチウム電池の輸送は、航空・海上輸送規制が適用されます。本機またはオプションを航空機、船舶などで輸送するときは、お買い求めの販売店または保守サービス会社へお問い合わせください。

1.7 取り扱い上のご注意

本製品を正しく動作させるため、次の注意事項を守ってください。これらの注意を無視した取り扱いをすると誤動作や故障の原因になります。

- 電波による影響を避けるため、本機の近くでは携帯電話やPHSの電源をOFFにしてください。
- ユーザーズガイドの「2章(2. 設置と接続)」を参照し、適切な場所へ本機を設置してください。
- プラグアンドプレイに対応していない周辺機器のケーブル接続/取り外しは、本機の電源がOFFになっていることを確認し、電源コードをコンセントから外した後に行ってください。
- 電源を入れるときは、200Vのコンセントへ電源コードを接続してください。
- 本機の電源コードをコンセントに接続した後は、STATUSランプ(グリーンおよびアンバー点灯)が消灯するまでは電源をONしないでください。
- 電源OFFやDISK/光ディスクを取り出す場合はDISK/光ディスクアクセスランプが消灯していることを確認してください。
- 電源コードをコンセントから抜いた後、再び接続するときは30秒以上経過してから接続してください。
- 本機からサーバーモジュールを抜き、再び本機に挿すときは30秒以上経過してから挿し込んでください。
- 電源をOFFにした後、再びONするときは30秒以上経過してからONしてください。無停電装置(UPS)に接続している場合も、30秒以上経過してからONになるようにスケジュールを設定してください。

- ・ 本機を移動させるとときは、電源を OFF にして、電源コードをコンセントから抜いてください。
- ・ 定期的に清掃してください(清掃は「メンテナンスガイド」の「1章(2. 日常の保守)」で説明しています)。
- ・ 落雷などが原因で瞬間的に電圧が低下することがありますので、UPS などを使うことをお勧めします。
- ・ 次の条件に当てはまる場合は、運用の前にシステム時計の確認・調整をしてください。
 - 輸送後
 - 長期に保管した後
 - 動作を保証する環境(温度：40°C・湿度：20%～80%)から外れた状態で休止状態にした後
- ・ システム時計は毎月 1 回程度の割合で確認してください。また、高精度な時刻を要求するシステムの場合は、タイムサーバー(NTP サーバー)などを利用することをお勧めします。
- ・ 長期に保管する場合は、保管環境条件(温度：-10°C～55°C、湿度：20%～80%、ただし、結露しないこと)を守って保管してください。
- ・ 電源 ON 後、POST 終了までは、電源 OFF、リセット、または電源コードを抜かないでください。
- ・ 本機、内蔵の各種モジュール、バックアップ装置にセットするメディア(テープカートリッジ)などは、寒い場所から暖かい場所に急に持ち込むと結露が発生し、そのまま使用すると誤作動や故障の原因になります。保管した大切なデータや資産を守るためにも、使用環境に十分になじませてからお使いください。

参考：冬季(室温と 10 度以上の差)の結露防止有効時間

ディスク装置：約 2～3 時間、メディア：約 1 日

- ・ オプションは弊社の純正品をお使いになることをお勧めします。取り付けや接続ができるても、弊社が動作を確認していない機器については、正常に動作しないばかりか、本機が故障することがあります。これらの製品が原因となって起きた故障や破損については保証期間中でも有償修理となります。

保守サービスについて

本製品は、専門的な知識を持つ保守員による定期的な診断・保守サービスを用意しています。正しい状態で使い続けるためにも、保守サービス会社と定期保守サービスを契約することをお勧めします。

1.8 静電気対策

本機内部の部品は、静電気に弱い電子部品で構成されています。取り付け、取り外しの際は、静電気による製品の故障を防止するために以下の注意事項を守ってください。

- 静電気対策用リストストラップや静電気防止手袋などの着用

リストストラップを手首に巻き付け、アース線を接地してから作業してください。リストストラップがないときは、部品を触る前に接地された筐体の塗装されていない金属表面に触れて身体に蓄積された静電気を放電してください。また、作業中も定期的に金属表面に触れて静電気を放電するようにしてください。

- 作業場所の確認

- 静電気防止処理が施された床、またはコンクリートの上で作業してください。
- カーペットなど静電気の発生しやすい場所で作業するときは、静電気防止処理をした上で作業してください。

- 作業台の使用

静電気防止マットの上に本機を置き、その上で作業してください。

- 着衣

- ウールや化学繊維でできた服を身につけて作業しないでください。
- 静電気防止靴を履いて作業してください。
- 取り付け前に貴金属(指輪や腕輪、時計など)を外してください。

- 部品の取り扱い

- 部品は、本機に組み込むまで静電気防止用の袋に入れておいてください。
- 各部品の縁の部分を持ち、端子や実装部品に触れないでください。
- 部品を保管、運搬するときは、静電気防止用の袋などに入れてください。

- ケーブルの取り扱い

LAN ケーブル等も床面との摩擦によって静電気が帯電することがあります。帯電した状態で接続すると機器を破壊することができます。接続する前に、除電キットを使用して除電することを推奨します。

下記の静電気除電キットについては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご相談ください。

品名：LAN ケーブル除電治具

型名：SG001(東京下田工業(株)製)

- オプションの取り付け／取り外しについて

- ホットスワップ(活線挿抜)対象製品を除き、危険および故障を防ぐため、作業前に本機の電源を OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- オプション製品の取り付け、取り外しは、静電気による製品の故障を防止するため、静電気対策用リストストラップなどの装着により静電気を除去してください。また、リストストラップを使用する場合は、接地された箇所にアース線を接続して使用してください。

Chapter 2.

Precautions for Use (EN)

This chapter shows precautions required to use your server safely and properly. For details of names in this document, refer to *Names and Functions of Parts in User's Guide*.

2.1 Safety precautions

Follow the instructions in this document for the safe use of the NEC Express server.

User's Guide describes hazardous parts of the server, possible hazards, and how to avoid them.

Server components with possible danger are indicated with a warning label placed on or around them (or, in some cases, by printing the warnings on the server).

In *User's Guide* or on warning labels, **WARNING** or **CAUTION** is used to indicate a degree of danger. These terms are defined as follows:

	WARNING	Indicates there is a risk of death or serious personal injury
	CAUTION	Indicates there is a risk of burns, other personal injury, or property damage

Precautions and notices against hazards are presented with one of the following three symbols. The individual symbols are defined as follows:

	Attention	This symbol indicates the presence of a hazard if the instruction is ignored. An image in the symbol illustrates the hazard type.	Example  Electric shock risk
	Prohibited action	This symbol indicates prohibited actions. An image in the symbol illustrates a particular prohibited action.	Example  Do not disassemble
	Mandatory action	This symbol indicates mandatory actions. An image in the symbol illustrates a mandatory action to avoid a particular hazard.	Example  Disconnect a plug

2.2 Symbols used in this document and on warning labels

Attention

	Indicates the presence of electric shock hazards.		Indicates the presence of mechanical parts that can result in bodily injury.
	Indicates the presence of a hot surface or component. Touching this surface could result in bodily injury.		Indicates the presence of mechanical parts that can result in pinching or other bodily injury.
	Indicates there is a risk of explosion.		Indicates the presence of laser beam that cause blindness.
	Indicates there is a risk of fire or fumes.		Indicates a general notice or warning that cannot be specifically identified.
	Indicates there is a risk of electric shock for the multiple receiving.		

Prohibited Actions

	Do not disassemble, repair, or modify the server. Otherwise, an electric shock or fire may be caused.		Do not touch the server with wet hand. Otherwise, an electric shock may be caused.
	Do not touch the component specified by this symbol. Otherwise, an electric shock or burn may be caused.		Do not use the server in the place where water or liquid may pour. Otherwise, an electric shock or fire may be caused.
	Do not place the server near the fire. Otherwise, a fire may be caused.		Indicates a general prohibited action that cannot be specifically identified.

Mandatory Actions

	Unplug the power cord of the server. Otherwise, an electric shock or fire may be caused.
	Make sure equipment is properly grounded. Otherwise, an electric shock or fire may be caused.
	Indicates a mandatory action that cannot be specifically identified. Make sure to follow the instruction.

2.3 Safety notes

This section shows notes on using the server safely. Read this section carefully to ensure proper and safe use of the server. For symbols, refer to "Safety precautions".

General

 WARNING	
	<p>Do not use the product for services where critical high availability may directly affect human lives or high reliability is required.</p> <p>This product is not intended to be used for control facilities or devices concerning human lives, including medical devices, nuclear facilities and devices, aeronautics and space devices, transportation facilities and devices; and facilities and devices requiring high reliability. We assumes no liability for any accident resulting in personal injury, death, or property damage if the product has been used in the above conditions.</p>
	<p>Do not use the product if any smoke, odor, or noise is present.</p> <p>If smoke, odor, or noise is present, immediately turn off the product and disconnect the power plug from the outlet, then contact your sales representative. Using the product in such conditions may cause a fire.</p>
	<p>Do not insert needles or metal objects.</p> <p>Do not insert needles or metal objects into ventilation holes in the server or openings in the optical disk drive. Doing so may cause an electric shock.</p>
	<p>Use a rack that conforms to the designated standard.</p> <p>This server can be mounted onto a 19-inch rack that conforms to EIA standards. Do not mount the server onto any rack that does not conform to EIA standards. Doing so may cause a server malfunction, personal injury, or damage to peripheral devices. For more information about racks that can be used with the server, contact your sales representative.</p>
	<p>Use the server only under the specified environment.</p> <p>Do not install the server rack in any environment that is not suitable for installation. Installation in an unsuitable environment is harmful for the server and other systems installed in the rack and may cause fire or personal injury due to the rack falling. For a detailed explanation on installation environments or seismic reinforcement, consult with the instruction manual supplied with the rack or your sales representative.</p>

 CAUTION	
	<p>Keep water or foreign matter away from the product.</p> <p>Do not drop a pin, paper clip, water, alcohol and other foreign materials or liquid into this product. Failure to follow this warning may cause an electric shock, a fire, and other failures of the product. If such things accidentally enter the product, immediately turn off the power and disconnect the power plug from the outlet. Do not disassemble the product, and contact your sales representative.</p>

Rack installation

 CAUTION	
	<p>Ambient temperature</p> <p>The operating temperature of the rack ambient is greater than room ambient. Therefore, this product and other optional devices must be installed in an environment compatible with the maximum ambient temperature (Tma) specified by the manufacturer.</p>
	<p>Air Flow</p> <p>Make air flow required for safe operation of this product and other units.</p>

 CAUTION	
	Loading of rack Mount this product and other units onto the rack evenly. If the weight of units is shifted to the right, the left, or the upper of the rack, the possibility of rack falling is increased.
	Circuit overloading Consideration should be given to the connection of the equipment to the supply circuit and the effect that overloading of the circuits might have on overcurrent protection and supply wiring. Appropriate consideration of equipment nameplate ratings should be used when addressing this concern.
	Reliable earthing Maintain the reliable earthing of mounted units.
 	Do not attempt to carry or install the server alone. At least two people are required to carry or install the rack. Otherwise, the rack may fall, resulting in personal injury or damage to peripheral devices. In particular, tall racks such as a 44U rack become unstable unless steadied with a stabilizer. Make sure that two or more people hold the rack to carry or install the rack.
 	Do not install with the load weight distributed unevenly. To avoid unevenly distributing the load of the rack and server, install a stabilizer or connect multiple racks to distribute the weight. Otherwise, the rack may fall, resulting in personal injury.
 	Do not install components alone, and check the door hinge pins of the rack. At least two people are required to install a rack door, rail, and other rack components. When installing the door, make sure that both upper and lower hinge pins are held in place. Incomplete attachment may cause components to fall off as well as personal injury.
 	Do not pull out any unit from a rack that is not stable. When pulling out a unit from the rack, make sure that the rack is stabilized (by using stabilizers or quake-proof fixtures). Otherwise, the rack may fall, resulting in personal injury.
 	Do not pull out more than one unit from the rack. Pulling out multiple units from the rack may cause the rack to fall, resulting in personal injury. Pull out only one unit at one time.
 	Do not exceed the rated capacity of the power supply when connecting devices. To prevent burn injuries, fire, and damage to the server, make sure the load on the branch circuit that supplies power to the rack will not exceed the rated load.

Power supply and power cord use

 WARNING	
 	Do not hold the power plug with a wet hand. Do not disconnect/connect the plug while your hands are wet. Failure to follow this warning may cause an electric shock.
 	Do not connect the ground wire to a gas pipe. Never connect the ground wire to a gas pipe. Failure to follow this warning may cause a gas explosion.

 CAUTION	
	Plug in to a proper power source. Use a grounded outlet with the specified voltage. Use of an outlet with a voltage other than that specified causes fire and electrical leakage. Do not install the server in any environment that requires an extension cord. Connecting to a cord that does not conform to the power supply specs of the server causes overheating, resulting in fire.
	Do not connect many power cords into a single outlet by using extension cords. The electric current exceeding the rated flow overheats the outlet, which may cause a fire.
	Secure the power plug into the outlet. Insert the plug of power cords into the outlet completely. Arc tracking may be caused by inserting the plug halfway and the possibility of fire is increased.
	Do not use any unauthorized power cord. Use only the power cords authorized by NEC. Electric current that exceeds the amount allowed could cause fire. Also, observe the following precautions to prevent electrical shock or fire caused by a damaged power cord. <ul style="list-style-type: none"> • Do not stretch the cord harness. • Do not bend the power cord. • Do not twist the power cord. • Do not step on the power cord. • Uncoil the power cord before use. • Do not secure the power cord with staples or equivalents. • Do not pinch the power cord. • Keep chemicals away from the power cord. • Do not place any object on the power cord. • Do not alter, modify, or repair the power cord. • Do not use a damaged power cord. Replace the damaged power cord with a power cord of the same standard. Contact your sales representative for replacement.
	Do not use the attached power cord for any other devices or usage. The power cord that comes with your server is designed aiming to connect with this server and to use with the server, and its safety has been tested. Do not use the attached power cord for any other purpose. Doing so may cause a fire or an electric shock.
	Do not unplug the power cord by holding the cable part. Pull the power cord straight out by holding the plug. Pulling the power cord by holding the cable part or applying extra pressure to the connector may damage the cable part, which may cause a fire or electric shock.

Multiple power sources

 CAUTION	
	Disconnect all power supply cords before servicing.

Rack mounted equipment marking - Slide/rail marking

 CAUTION	
	Slide/rail mounted equipment is not to be used as a shelf or a work space.

Installation, relocation, storage, and connection

 CAUTION	
	<p>Do not attempt to lift the server by two or less persons.</p> <p>Some server systems weigh up to 48 kg depending on the server components. Carrying the server by two or less persons may cause back injury. At least three persons should securely hold the server from its bottom when carrying it.</p>
	<p>Do not install the server in other than the specified place.</p> <p>Do not install the server in the following places or any place other than specified in User's Guide. Failure to follow this instruction may cause a fire.</p> <ul style="list-style-type: none"> • A dusty place • A humid place such as near a boiler • A place exposed to direct sunlight • An unstable place
	<p>Do not use the server in an environment where corrosive gas is present.</p> <p>Do not install the server in a place subject to corrosive gases including sulfur dioxide, hydrogen sulfide, nitrogen dioxide, chlorine, ammonia, or ozone. Do not install the server in an environment that contains dust, chemicals that accelerate corrosion such as NaCl or sulfur, or conductive materials. Failure to follow this warning may cause the wiring on the printed wiring board to short-circuit, leading to fire. If you have any questions, contact your sales representative.</p>
	<p>Do not install the server while the cover is removed.</p> <p>Do not install the server to a rack while the cover or other relevant items removed. Not only will the cooling effect within the server decrease, causing the server to malfunction, but also may allow dust to enter the server, resulting in fire or electrical shock.</p>
	<p>Do not get your fingers caught in the rails.</p> <p>When mounting/removing the server onto/from the rack, be careful to avoid getting your fingers caught in the rails or cutting your fingers on the rails.</p>
	<p>Do not apply any weight on the server when it is pulled out from the rack.</p> <p>Do not apply force on the server when it is pulled out from the rack. Doing so causes the frames to bend, which makes it impossible to be mounted on the rack. It may also cause the server to fall, resulting in personal injury.</p>
	<p>Do not connect or disconnect any interface cable with the power cord of the server plugged to a power source.</p> <p>Be sure to power off the server and unplug the power cord from a power outlet before installing/removing any optional internal device or connecting/disconnecting any interface cable to/from the server. If the server is off-powered but its power cord is plugged to a power source, touching an internal component, cable, or connector may cause an electric shock or a fire resulted from a short circuit.</p>

Cleaning and working with internal devices

 WARNING	
	Do not disassemble, repair, or alter the server. Never attempt to disassemble, repair, or alter the server on any occasion except as described in User's Guide. Failure to follow this warning may cause not only malfunction of the server but also an electric shock or fire.
	Invisible or visible laser radiation when open and interlock defeated. DO NOT STARE INTO BEAM. Do not look into the optical Module. A laser beam used in the optical disk is harmful to the eyes. Do not look into or insert a mirror into the drive while the drive is powered on. If a laser beam (which is invisible) enters your eyes, you may lose your eyesight.
	Risk of explosion if a battery is removed or replaced. Do not attempt to remove lithium, NiMH, or Li-ion batteries installed in this product by yourself. If the product does not work normally due to the dead battery, contact your sales representative. Placing a battery close to a fire or in the water or replacing it with an incorrect type may cause an explosion. Dispose of used batteries according to "Transfer, movement, and disposal."
	Disconnect the power plug before cleaning the server. Be sure to power off the server and disconnect the power plug from a power outlet before cleaning or installing/removing internal optional devices. Touching any internal device of the server with its power cord connected to a power source may cause an electric shock even if the server is off-powered. Occasionally disconnect the power plug from the outlet and clean the plug with a dry cloth. Heat will be generated if condensation is formed on a dusty plug, which may cause a fire.

 CAUTION	
	Pay attention to hot surface. Components including internal hard disk drives in the server are extremely hot just after the server is turned off. Allow the surface to cool before installing/removing.
	Secure cables or cards in place. Be sure to secure the power cord, interface cables, and cards in place. Incomplete installation causes a loose connection, resulting in smoke or fire.
	Electric shock The cooling fans, hard disk drives, and power supply units (only when three power supply units are installed) are hot-swappable. If replacing a component when the electrical current is being supplied, use extreme caution not to get electric shock by touching terminal parts of the internal components.

During operation

 CAUTION	
	Avoid contact with the server during thunderstorms. Do not touch any part of the server including the cables when a thunderstorm is approaching. Also, do not connect or disconnect any devices. There may be a risk of electric shock from lightning strike.
	Keep animals away from the server.

 CAUTION	
	Keep animals such as pets away from the server. Pet hair or other waste enters the server, which may cause a fire or electric shock.
	Do not place any object on top of servers. Separating the server from the rack may result in personal injury and damage to nearby personal belongings.
	Do not remove the server from the rack while it is running. Do not pull out or remove the server from the rack while the server is running. In addition to causing equipment to not function properly, separating the server from the rack may result in personal injury.
	Do not get yourself caught in the fan. Keep your hands and hair away from the cooling fan at the rear of the server during operation. Failure to observe this warning may cause your hands or hair to catch in the fan, resulting in personal injury.

2.4 Warning labels

Warning labels are attached on or near the components with potential hazards to draw attention from users to potential hazards involved in handling the server. These labels are either attached or printed on the components. Do not remove or black out these labels and keep them clean. If no labels are attached or printed on the server, or if there is a label coming off or stained, contact your sales representative.

2.5 Transfer, movement, and disposal

Observe the following precautions if you want to transfer or sell the server to a third party.

Server

Be sure to provide the server's instruction manuals (including electronic data) to the third party.

Be sure to erase the data stored in HDD to prevent the leakage of sensitive data, such as customer data, to any third parties. NEC assumes no liability for data leakage. Data seems to be erased when you empty "Recycle Bin" of Windows or run the "format" command of the operating system. However, the actual data remains on the hard disk drive. Data not erased completely might be restored by special software and used for unexpected purposes.

Bundled software

Observe the following precautions when transferring the server to a third party.

- Transfer the bundled software together with the server.
- All provided discs and documents must be transferred and no backup copies must be retained.

- Transfer requirements listed in the "Software License Agreement" that comes with software must be satisfied.
- Bundled software on client PC must be uninstalled before transferring.

Disposal of server and consumables

Dispose of the server, accessories, HDDs, DVDs, optional board, and batteries according to laws and regulations of the central and/or local government. For details about how to discard (and replace) the battery installed in this product, contact your sales representative.

2.6 Regarding the transportation of this server

This server and/or some of the associated optional devices uses lithium metal batteries or lithium ion batteries. Regulations for air/ocean transportation apply when transporting lithium batteries. Conform to the regulations if you want to transport this server or optional devices by air or ship.

2.7 Handling precautions

Be sure to observe the following precautions for the proper functioning of the server. Ignoring the precautions may cause server malfunction or failure.

- Do not use any cell phone or PHS and switch off them near the server. Electric waves from such devices can cause server to malfunction.
- Install the server in an appropriate place. For details about the installation location, refer to *Installation and Connection* in *User's Guide*.
- If a peripheral device is not a hot-plug device, make sure that the server is off and unplug the power cord before connecting/removing cables to/from peripheral devices.
- Connect the provided power cord to a 200 VAC outlet.
- Make sure that the access LED on the server is off before turning off the power or ejecting an optical disk.
- Wait for at least 30 seconds before connecting power cord to power outlet after disconnecting it.
- If any uninterruptible power supply unit is connected, set it to wait for at least 30 seconds before turning on the server after power off.
- Do not press the POWER switch to turn on the server before the POWER LED (amber) turns off.
- Wait for at least 30 seconds before turning on the server after turning off the server.
- Turn off the server and unplug the power cord before moving it.

- Regularly clean the server to prevent various types of failure. For details about cleaning, refer to *Daily Maintenance* in *Maintenance Guide*.
- Momentary voltage drop may occur due to lightning strike. To prevent this, use of UPS is recommended.
- We do not guarantee that any copy-protected CD that does not conform to standards will play on the server's optical disk drive.
- In the following cases, check and adjust the system clock before operation.
 - After transportation
 - After storage
 - After the server is used following a period of disuse, in which storage conditions did not conform to those that guarantee server operations.
- Check the system clock approximately once per month. Use of a time server (NTP server) is recommended if high accuracy timing is required by the system.
- Observe the following storage conditions to store the server.

Temperature: -10°C to 55°C, Humidity: 20% to 80%, No condensation of moisture

 - Do not power off or reset the server, nor disconnect the power cord before POST completes.
 - If this server, internal Module, and media set for the backup devices (tape cartridges) are moved from a cold place to a warm place in a short time, condensation will occur and cause malfunctions and failures when these are used in such state. To protect important stored data and property, make sure to wait for a sufficient period to use the server and components in the operating environment.

Reference: Time effective at avoiding condensation in winter (more than 10°C differences between the room temperature and atmospheric temperature)

Disk devices: Approximately 2 to 3 hours, Tape media: Approximately 1 day

- For optional devices, we recommend you use NEC products. Even if third party's devices are successfully installed or connected, installation of unsupported devices can cause the server to malfunction or even failure. You will be charged to repair failure or damage caused by use of such products even within warranty period.

2.8 Anti-static measures

This product contains static-sensitive electronic components. Take the measures below to avoid a failure caused by static electricity when installing or uninstalling any optional device.

- Wearing anti-static wrist strap or anti-static gloves

Wear a wrist strap on your wrist and connect the wire to the chassis. If there is no wrist strap, touch an unpainted metal surface of the chassis connected to the ground to discharge static electricity from your body before touching the component. Touch the metal part occasionally to discharge the static electricity while working on the component.

- Checking the workplace
 - Work on an anti-static floor or concrete floor.
 - If you work on a place where static electricity is likely to be generated (e.g. carpet), be sure to provide anti-static protection.

- Using the work table

Place the server on a mat with electrostatic discharge (ESD) protection.

- Clothing

- Do not wear wool or synthetic clothes.
 - Wear anti-static shoes.
 - Remove any kind of metal accessories such as a ring, bracelet or wrist watch.
- Handling of components
 - Keep the component in an anti-static bag until you install it to the server.
 - Hold the component by the edges to avoid touching any terminals or mounting parts.
 - Place the component in an anti-static bag when storing or moving it.

- Handling of cables

When connecting a cable (e.g., LAN cable), static electricity may also be charged due to friction against the floor. Connecting the charged cable with an I/O device may cause damage to the devices in the system. It is recommended to use a product such as electrostatic discharge kit to eliminate the static charge before connecting the cable.

- Installing and uninstalling the optional device

- To avoid electric hazard and malfunction, be sure to turn off the power switch of the server and unplug the power cord from the outlet before installing or uninstalling any optional device.
- If the device is a hot-plug device, you do not need to turn off the power switch and unplug the power cord.
- The device contains static-sensitive electronic components. When installing or uninstalling the optional device, wear an anti-static wrist strap on your wrist to avoid a failure caused by the static electricity. To use the strap, connect the wire to the chassis.

Chapter 3.

Précautions pour l'usage (FR)

Ce chapitre contient des précautions qui vous permettront d'utiliser le serveur en toute sécurité. Pour le détail des noms dans ce document, consultez le *Noms et Fonctions des pièces* dans ce guide de l'utilisateur.

3.1 Mesures de sécurité

Suivez les instructions dans ce document pour une utilisation en toute sécurité du serveur NEC Express.

Le guide de l'utilisateur décrit les pièces dangereuses du serveur, les dangers possibles, et comment les éviter. Une étiquette d'avertissement est apposée sur ou près des composants potentiellement dangereux (ou dans certains cas, les avertissements sont imprimés sur le serveur).

Dans le guide de l'utilisateur ou sur les étiquettes d'avertissement, les termes **AVERTISSEMENT** ou **ATTENTION** sont utilisés pour indiquer un certain degré de danger. Ces termes sont définis comme suit :

 AVERTISSEMENT	Indique un danger pouvant présenter des risques de blessures physiques graves ou entraîner la mort
 ATTENTION	Indique un danger pouvant présenter des risques de blessures physiques telles que des brûlures ou endommager le matériel

Les précautions et consignes fournies pour prévenir tout danger sont définies par l'un des trois symboles suivants. Ces symboles sont définis comme suit :

	Attention	Ce symbole indique que vous courrez un danger si l'instruction n'est pas respectée. Une image placée dans le symbole illustre le type de danger encouru.	Exemple  Risque de choc électrique
	Action prohibée	Ce symbole indique des actions prohibées. Une image placée dans le symbole illustre une action interdite spécifique.	Exemple  Ne pas démonter
	Action obligatoire	Ce symbole indique des actions obligatoires. Une image placée dans le symbole illustre une action que vous devez impérativement exécuter pour éviter un danger spécifique.	Exemple  Débrancher la fiche

3.2 Symboles utilisés dans ce document et sur les étiquettes d'avertissement

Attention

	Indique la présence d'un risque d'électrocution.		Indique la présence de pièces mécaniques pouvant provoquer des blessures corporelles.
	Indique la présence d'une surface ou d'un composant chaud. Tout contact avec cette surface peut provoquer des blessures corporelles.		Indique la présence de pièces mécaniques pouvant provoquer des pincements ou d'autres blessures corporelles.
	Indique qu'il existe un risque d'explosion.		Indique la présence d'un rayon laser pouvant rendre aveugle.
	Indique qu'il existe un risque de fumée ou d'incendie.		Indique une consigne ou un avertissement d'ordre général ne pouvant être spécifiquement identifié.
	Indique qu'il y a un risque de décharge électrique pour la réception multiple.		

Actions prohibées

	Ne démontez pas, ne réparez pas et ne modifiez pas le serveur. Dans le cas contraire, vous risquez de vous électrocuter ou de provoquer un incendie.		Ne touchez pas le serveur si vous avez les mains mouillées. Dans le cas contraire, vous risquez de vous électrocuter.
	Ne touchez pas le composant spécifié par ce symbole. Dans le cas contraire, vous risquez de vous électrocuter ou de vous brûler.		N'utilisez pas le serveur dans des endroits au sein desquels de l'eau ou des liquides peuvent être renversés. Dans le cas contraire, vous risquez de vous électrocuter ou de provoquer un incendie.
	Ne placez pas le serveur à proximité d'une flamme. Cela pourrait provoquer un incendie.		Indique une action prohibée d'ordre général ne pouvant être spécifiquement identifiée.

Actions obligatoires

	Débranchez le cordon d'alimentation du serveur. Dans le cas contraire, vous risquez de vous électrocuter ou de provoquer un incendie.
	Indique une action obligatoire d'ordre général ne pouvant être spécifiquement identifiée. Veillez à bien respecter cette instruction.
	Assurez-vous que l'équipement est correctement mis à la terre. Dans le cas contraire, vous risquez de vous électrocuter ou de provoquer un incendie.

3.3 Notes de sécurité

Ce chapitre contient des précautions sur l'utilisation en toute sécurité du serveur. Lisez cette section attentivement pour vous assurer une utilisation et en toute sécurité du serveur. Pour connaître la signification des symboles, consultez la partie "Mesures de sécurité".

Consignes générales

AVERTISSEMENT	
	N'utilisez pas ce serveur pour des activités mettant en jeu des vies humaines ou bien des activités requérant une grande fiabilité. Ce serveur n'est pas conçu pour être utilisé dans le cadre d'activités où des vies humaines sont mises en jeu, ou requérant une grande fiabilité, comme le nucléaire, l'aérospatial, le transport, le médical ou d'autres applications. Nous déclinons toute responsabilité quant à tout accident ou dommage matériel résultant de l'utilisation de ce serveur dans le cadre de telles activités.
	Ne continuez pas à utiliser le serveur si vous détectez de la fumée une odeur ou un bruit suspect. Si le serveur émet de la fumée, une odeur, ou un bruit suspect, mettez-le immédiatement hors tension, débranchez le cordon d'alimentation et contactez votre représentant de commerce. Utiliser le serveur dans de telles conditions présente un risque d'incendie.
	N'insérez pas d'aiguilles ou d'objet en métal dans le serveur. N'insérez pas d'aiguilles ou d'objet en métal dans un conduit d'aération ou dans un lecteur de disque optique. Il existe un risque de choc électrique.
	Utilisez un rack conforme à la norme indiquée. Ce serveur peut être installé dans un rack de 19 pouces conforme aux normes EIA. N'installez pas le serveur sur un rack non-conforme aux normes EIA. Faute de quoi, cela pourrait entraîner un dysfonctionnement du serveur, vous blesser ou endommager les périphériques. Pour plus d'informations sur les racks pouvant être utilisés avec le serveur, contactez votre représentant de commerce.
	N'utilisez pas le serveur dans un environnement interdit. N'installez pas le rack du serveur dans un endroit inadapté. Une installation dans un environnement inappropriate est néfaste pour le serveur et les autres systèmes installés dans le rack et il risquerait de tomber et de provoquer un incendie ou des blessures. Pour une explication détaillée concernant les environnements d'installation ou le renfort parasismique, consultez le manuel d'instruction fourni avec le rack ou votre représentant de commerce.

ATTENTION	
	Ne mettez pas le produit en contact avec de l'eau ou avec des objets non prévus à cet effet. Ne laissez pas tomber une épingle, une trombone, de l'eau, de l'alcool et toutes autres matières étrangères ou liquide dans ce produit. Si vous n'observez pas cet avertissement, une décharge électrique, un incendie et d'autres défauts du produit risquent de se produire. Si de tels objets devaient pénétrer accidentellement dans le produit, mettez-le immédiatement hors tension et débranchez le câble d'alimentation. Contactez votre représentant de commerce et n'essayez pas de le démonter vous-même.

Installation du rack

 ATTENTION	
	Température ambiante La température ambiante de fonctionnement du rack est supérieure à celle de la salle. Par conséquent, ce produit et les autres dispositifs en option doivent être installés dans un environnement compatible avec la température ambiante maximum (T_{ma}) spécifiée par le fabricant.
	Débit d'air Assurez un débit d'air nécessaire pour un fonctionnement sûr de l'appareil et d'autres unités.
	Charge du rack Montez ce produit et les autres unités dans le rack de manière uniforme. Si le poids des unités se déplace vers la droite, vers la gauche ou vers le haut du rack, le rack risque beaucoup de tomber.
	Surcharge du circuit Il faudrait prendre en considération la connexion de l'équipement à l'alimentation du circuit et l'effet que la surcharge des circuits pourrait avoir sur la protection contre les surintensités et les câbles d'alimentation. Il faudrait également prendre en considération les valeurs nominales indiquées sur la plaque de signalisation de l'équipement concernant ce problème.
	Mise à la terre fiable Assurez une mise à la masse correcte des unités installées.
	N'essayez pas de porter ou d'installer le serveur seul. Au moins deux personnes sont nécessaires pour transporter ou installer le rack. Autrement, le rack peut tomber et vous blesser ou endommager périphériques. En particulier, les grands racks comme le rack 44U deviennent instables à moins de les stabiliser avec un stabilisateur. Assurez-vous qu'au moins deux personnes tiennent le rack pour le transporter ou l'installer.
	Ne l'installez pas avec le poids distribué de manière inégale. Pour éviter de distribuer inégalement la charge du rack et du serveur, installez un stabilisateur ou connectez plusieurs racks pour distribuer le poids. Autrement, le rack peut tomber et vous blesser.
	N'installez pas les composants seul, et vérifiez les gonds de la porte du rack Au moins deux personnes sont nécessaires pour installer la porte du rack, les rails et autres composants du rack. Lors de l'installation de la porte, assurez-vous que les gonds supérieurs et inférieurs sont bien fixés. Les composants peuvent tomber à cause d'une mauvaise fixation et vous blesser.
	Ne retirez aucun unité à partir d'un rack qui ne serait pas stable. Lorsque vous retirez une unité à partir du rack, assurez-vous que le rack soit bien stabilisé (à l'aide de stabilisateurs ou de renforts parasismiques). Autrement, le rack peut tomber et vous blesser.
	Ne retirez pas plus d'une unité à partir du rack. Le retrait de plusieurs unités à partir du rack peut le faire tomber et vous blesser. Retirez une unité à la fois.
	Ne dépassez pas la capacité nominale de l'alimentation en énergie lors du branchement des périphériques. Afin d'empêcher toute brûlure, incendie, et dommages au serveur, veillez à ce que la charge sur le circuit de dérivation qui alimente le rack ne dépasse pas la charge nominale.

Utilisation de l'alimentation et du cordon d'alimentation

AVERTISSEMENT	
	<p>Ne touchez pas la fiche d'alimentation si vous avez les mains mouillées. Ne débranchez pas/branchez pas la prise si vos mains sont mouillées. Si vous ne respectez pas cet avertissement, vous risquez de vous électrocuter.</p>
	<p>Ne connectez pas le fil de mise à la terre à un tuyau de gaz. Ne connectez jamais le fil de mise à la terre à un tuyau de gaz. Si vous ne respectez pas cette observation, une explosion de gaz risque de se produire.</p>
ATTENTION	
	<p>Branchez le serveur sur une source d'alimentation appropriée. Utilisez une prise murale conforme à la tension attendue par l'appareil. Faute de quoi, existe un risque d'incendie ou de fuite de courant. N'installez pas le serveur dans un endroit impliquant l'utilisation d'une rallonge. Si vous utilisez un cordon d'alimentation non conforme aux spécifications électriques du serveur, il risque de surchauffer et de provoquer un incendie.</p>
	<p>Ne reliez pas plusieurs cordons d'alimentation dans une seule prise en utilisant des rallonges. Lorsque le courant électrique excède l'intensité nominale, la prise surchauffe et risque du même coup de provoquer un incendie.</p>
	<p>Fixez correctement la prise d'alimentation dans la prise murale. Insérez à fond la prise des câbles d'alimentation dans la prise murale. Le cheminement d'arc peut être provoqué en n'insérant pas à fond la prise et il y aura un grand risque d'incendie.</p>
	<p>N'utilisez qu'un cordon d'alimentation agréé. Utilisez seulement les câbles d'alimentation autorisés par NEC. Le courant électrique qui dépasse l'intensité nominale risque de provoquer un incendie. Respectez bien les interdictions suivantes pour éviter tout choc électrique ou incendie causé par des cordons d'alimentation endommagés.</p> <ul style="list-style-type: none"> • N'étirez pas le cordon. • Ne pliez pas le cordon d'alimentation. • Ne tordez pas le cordon d'alimentation. • Ne marchez pas sur le cordon d'alimentation. • Déroulez le cordon d'alimentation avant utilisation. • Ne fixez pas le cordon d'alimentation avec des agrafes ou quelque chose d'équivalent. • Ne pincez pas le cordon d'alimentation. • Éloignez tout produit chimique du cordon d'alimentation. • Ne posez aucun objet sur le cordon d'alimentation. • Vous ne devez en aucun cas altérer, modifier ou réparer le cordon d'alimentation. • N'utilisez pas un cordon d'alimentation endommagé. Remplacez-le par un nouveau cordon présentant les mêmes spécifications. Contactez votre représentant de commerce pour le remplacement.
	<p>N'utilisez pas le cordon d'alimentation fourni avec d'autres périphériques ou à d'autres fins. Le cordon d'alimentation fourni avec le serveur a été conçu pour être branché et utilisé sur ce dernier et sa sécurité a été testée. N'utilisez pas le cordon d'alimentation fourni à d'autres fins. Vous risqueriez de provoquer un incendie ou de vous électrocuter.</p>
	<p>Ne débranchez pas le cordon d'alimentation en saisissant par la partie du câble.</p>

**ATTENTION**

Tirez le cordon d'alimentation tout droit en saisissant la prise. Si vous tirez le cordon d'alimentation en saisissant la partie du câble ou en appliquant une pression supplémentaire au connecteur, vous risquez d'endommager la partie de câble, ceci pouvant causer un incendie ou une décharge électrique.

Sources d'énergie multiples

**ATTENTION**

Débranchez tous les câbles de l'alimentation électrique avant d'effectuer l'entretien.

Marque de l'équipement monté sur rack – Marque glissière/rail

**ATTENTION**

L'équipement monté sur glissière/rail ne doit pas être utilisé comme une étagère ou un espace de travail.

Installation, déplacement, stockage et branchement

**ATTENTION**

N'essayez jamais de soulever le serveur à moins de deux personnes.

Certains serveurs pèsent jusqu'à 48 kg selon les composants du serveur. Si vous n'êtes que deux, voire moins, pour porter le serveur, vous risquez de vous faire mal au dos. Avec l'aide d'au moins trois personnes, saisissez fermement la partie inférieure du serveur.



N'installez pas le serveur dans un endroit autre que ceux spécifiés.

N'installez pas le serveur dans les endroits suivants ou dans un autre endroit que ceux spécifiés dans le guide de l'utilisateur. Si vous ne respectez pas cette instruction, vous risquez de provoquer un incendie.

- Un endroit poussiéreux
- Un endroit humide (près d'une chaudière, par exemple)
- Un endroit directement exposé au soleil
- Une surface instable



N'utilisez pas le serveur dans des endroits contenant des gaz corrosifs.

Assurez-vous de ne pas installer ou utiliser le serveur dans un endroit contenant des gaz corrosifs (sulfure d'hydrogène, dioxyde d'azote, chlore, ammoniac, ozone, etc.). De même, n'installez pas le serveur dans un environnement dont l'air contient de la poussière, des composants accélérant la corrosion (soufre, chlorure de sodium, par exemple) ou des métaux conducteurs. Faute de quoi, la corrosion et l'éventuel court-circuit d'une carte imprimée interne risquent de provoquer un incendie. Si vous avez des questions, contactez votre représentant de commerce.



N'installez pas le serveur lorsque son couvercle est retiré.

N'installez pas le serveur sur un rack lorsque son couvercle ou un autre élément important est retiré. Non seulement, cela diminuera l'effet de refroidissement dans le serveur, entraînant un

ATTENTION	
	dysfonctionnement du serveur, mais cela peut également permettre à la poussière d'entrer dans le serveur, provoquant un incendie ou une décharge électrique.
	Faite attention à ne pas coincer vos doigts dans les rails. Lors du montage/retrait du serveur sur/du rack, faites attention à ne pas coincer vos doigts dans les rails ou de les couper sur les rails.
	N'appliquez pas de poids sur le serveur quand il est retiré du rack. N'appliquez pas de serveur sur le serveur quand il est retiré du rack. Cela pourrait faire plier les cadres pour se plier, le rend imprudent à un montage sur le rack. Cela peut également faire tomber le serveur et vous blesser.
	Ne connectez ou ne déconnectez pas un câble d'interface quelconque avec le câble d'alimentation du serveur branché à une source d'alimentation électrique. Assurez-vous de la mise hors tension du serveur et débranchez le cordon d'alimentation de la prise de courant avant d'installer/d'enlever tout dispositif interne en option, ou avant de connecter/déconnecter tout câble d'interface allant vers le/provenant du serveur. Si le serveur est désactivé mais son câble d'alimentation est branché à une source d'alimentation, en touchant un composant interne, un câble ou le connecteur, vous risquez une décharge électrique ou de causer un incendie résultant d'un court-circuit.

Nettoyage et manipulation des périphériques internes

AVERTISSEMENT	
	Ne démontez pas, ne réparez pas et ne transformez pas le serveur. N'essayez pas de démonter, réparer ou modifier le serveur autrement que selon les procédures décrites dans le guide de l'utilisateur. Il existe un risque de choc électrique ou d'incendie ainsi que de dysfonctionnement du serveur.
	Radiation Laser visible ou invisible en cas d'ouverture du boîtier et de manipulation du dispositif de sécurité. NE PAS REGARDER LE RAYONNEMENT. Ne regardez pas dans le module optique. Un rayon laser utilisé dans le disque optique est nuisible aux yeux. Ne regardez pas dedans ou n'insérez pas un miroir dans la commande tandis que celle-ci est mise sous tension. Si un rayon laser (qui est invisible) entre dans vos yeux, vous risquez de perdre votre vue.
	Risque d'explosion si une batterie est enlevée ou remplacée. Ne retirez pas les batteries au lithium, NiMH et Li-ion installées par vous-mêmes dans ce produit. Si le produit ne fonctionne pas normalement à cause d'une batterie épuisée, contactez votre représentant de commerce. Si vous placez la batterie près d'un feu ou dans l'eau, ou si vous la remplacez par une batterie d'un type incorrect, elle risque d'exploser. Mettez au rebut les batteries usées conformément aux instructions données dans "Transfert, transport et mise au rebut."
	Débranchez la fiche d'alimentation avant de nettoyer le serveur. Assurez-vous de mettre le serveur hors tension et de débrancher toutes les fiches d'alimentation avant de le nettoyer ou de brancher/débrancher des périphériques internes. Toucher un périphérique interne du serveur alors que les cordons d'alimentation de ce dernier sont branchés sur une source d'alimentation risque de vous électrocuter, et ce même si le serveur est éteint. De temps en temps, débranchez toutes les fiches d'alimentation des prises et nettoyez-les au moyen d'un chiffon sec. De la chaleur est générée si de la condensation se forme sur une fiche poussiéreuse, risquant ainsi de provoquer un incendie.

ATTENTION	
	Faites attention aux surfaces chaudes Juste après la mise hors tension du serveur, certains composants, comme les disques durs dans le serveur, sont encore très chauds. Laisser le serveur refroidir avant d'installer/retirer des composants.
	Fixez fermement les câbles ou cartes. Assurez-vous de fixez fermement le cordon d'alimentation, les câbles d'interface et les cartes. Une installation incomplète risque d'entraîner un mauvais contact, provoquant ainsi la formation de fumée et/ou un incendie.
	Choc électrique Les ventilateurs, lecteurs de disque dur, et les blocs d'alimentation électrique (uniquement lorsque trois unités sont installées) supportent l'échange à chaud. Lors du remplacement d'un composant avec l'appareil sous tension, faites extrêmement attention de ne pas vous électrocuter en touchant les parties terminales des composants internes.

En cours de fonctionnement

ATTENTION	
	Ne touchez pas le serveur pendant un orage. Ne touchez aucune partie du serveur, y compris les câbles lorsqu'un orage approche. De même, ne branchez/débranchez aucun périphériques. Il existe un risque de choc électrique à cause de la foudre.
	Éloignez les animaux du serveur. Éloignez les animaux comme les animaux domestiques du serveur. Les excréments ou poils d'animaux pourraient s'introduire dans le serveur et provoquer un choc électrique ou un incendie.
	Ne placez pas d'objet sur le serveur. Séparer le serveur du rack peut vous blesser et endommager les affaires personnelles à proximité.
	Ne retirez pas le serveur du rack lorsqu'il fonctionne. Ne retirez pas ou ne sortez pas le serveur du rack lorsqu'il fonctionne. En plus de causer des dysfonctionnements de l'équipement, séparer le serveur du rack peut vous blesser.
	Faites attention à ne pas vous faire coincer par le ventilateur. Éloignez vos mains et cheveux du ventilateur à l'arrière du serveur lors de son fonctionnement. Faute de quoi, vos mains ou cheveux pourraient s'y coincer et ce faisant, vous blesser.

3.4 Étiquettes d'avertissement

Les étiquettes d'avertissement sont apposées sur les composants potentiellement dangereux afin d'informer l'utilisateur de l'éventualité d'une situation dangereuse lors de l'utilisation du serveur. Ces étiquettes sont fixées ou imprimées sur le composant. Ne retirez pas et n'endommagez pas ces étiquettes et conservez-les bien propres. Si aucune étiquette n'est fixée ou imprimée sur le serveur, ou si une étiquette est détachée ou souillée, contactez votre représentant de commerce.

3.5 Transfert, transport et mise au rebut

Observez les précautions suivantes si vous désirez transférer ou vendre le serveur à un tiers.

Serveur

Soyez sûr de fournir ce mode d'emploi du serveur (y compris les données électroniques) au tiers.

Soyez sûr d'effacer les données stockées dans le disque dur pour empêcher toute fuite des données sensibles, telles que les données de clients, à tous les tiers. NEC n'assume aucune responsabilité pour le vol de vos données. Les données semblent être effacées quand vous videz la «Corbeille» de Windows ou lancez la commande «Formater» du système d'exploitation. Cependant, les données réelles demeurent sur le disque dur. Les données non effacées complètement pourraient être restituées par un logiciel spécial et être employées pour des buts inattendus.

Logiciel fourni

Observez les précautions suivantes en transférant le serveur à un tiers.

- Transférez le logiciel fourni ensemble avec le serveur.
- Tous les disques et documents doivent être transférés et aucune copie de sauvegarde ne doit être conservée.
- Les conditions de transfert énumérées dans «l'Accord de licence de logiciel» qui est fourni avec le logiciel doivent être satisfaisantes.
- Le logiciel fourni sur le PC du client doit être désinstallé avant de transférer.

Mise au rebut du serveur et des consommables

Débarrassez-vous du serveur, des accessoires, des disques durs, des DVD, de la carte en option et des batteries, conformément aux lois et aux règlements de l'administration centrale et/ou locale. Pour les informations sur le rebut (et remplacement) de la batterie installée dans ce produit, veuillez entrer en contact avec votre représentant de commerce.

3.6 Concernant le transport de ce serveur

Ce serveur et/ou quelques dispositifs en option associés utilisent des batteries au lithium métal ou batteries au lithium ionique. Les règlements pour le transport aérien/maritime s'appliquent pour le transport des batteries au lithium. Conformez-vous aux règlements si vous voulez transporter ces serveurs ou ces dispositifs en option par avion ou par bateau.

3.7 Précautions de manipulation

Conformez-vous aux consignes suivantes pour garantir le bon fonctionnement du serveur. Si vous ne tenez pas compte de ces consignes, le serveur risque de ne pas fonctionner correctement ou de tomber en panne .

- N'utilisez aucun téléphone portable ou PHS et coupez-les à proximité du serveur. Les ondes électriques de tels appareils peuvent causer un dysfonctionnement du serveur.
- Installez le serveur dans un endroit approprié. Pour plus de détails sur l'emplacement d'installation, consultez le *Installation et Branchements* dans « *Guide de l'utilisateur* ».
- Si le dispositif périphérique n'est pas un dispositif échangeable à chaud, assurez-vous que le serveur est éteint et débranchez le cordon d'alimentation avant de connecter/déconnecter les câbles vers/provenant des dispositifs périphériques.
- Branchez le cordon d'alimentation fourni dans une prise de 200 VCA.
- Vérifiez que le témoin d'accès situé sur le serveur est éteint avant de mettre ce dernier hors tension ou d'éjecter une disque optique.
- Attendez au moins 30 secondes avant de connecter le cordon d'alimentation à la prise de courant après la déconnexion.
- Si un UPS est branché, réglez-le afin qu'il patiente au moins 30 secondes avant de rallumer le serveur après sa mise hors tension.
- N'appuyez pas sur l'interrupteur d'alimentation (POWER) pour mettre en marche le serveur avant que la DEL (couleur ambre) ne s'éteigne.
- Attendez au moins 30 secondes avant de mettre en marche le serveur après avoir désactivé le serveur.
- Éteignez le serveur et débranchez le cordon d'alimentation avant de le déplacer.
- Nettoyez le serveur régulièrement. Un nettoyage régulier du serveur permet d'éviter bon nombre de défaillances. Reportez-vous au *Maintenance quotidienne* dans « *Guide de Maintenance* » pour savoir comment le nettoyer.
- La foudre peut provoquer une chute de tension momentanée. Il est conseillé d'utiliser un UPS pour prévenir ce problème.
- La lecture de disques protégé contre la copie non conformes aux standards inhérents aux CD avec le lecteur de disque optique du serveur n'est pas garantie.
- Vérifiez et réglez l'horloge du serveur avant d'utiliser ce dernier lorsque l'une quelconque des conditions suivantes est applicable.
 - Après avoir transporté le serveur
 - Après avoir stocké le serveur

- Après que le serveur soit utilisé à la suite d'une période de non-utilisation, pendant laquelle les conditions de stockage n'étaient pas conformes à celles qui garantissent le bon fonctionnement du serveur.
- Vérifiez l'horloge du système environ une fois par mois. Pour ce qui est des systèmes nécessitant une précision temporelle accrue, il est conseillé d'utiliser un serveur d'horloge (serveur NTP).
- Observez les conditions de stockage suivantes pour stocker le serveur.
Température : -10 °C à 55 °C, humidité : 20% à 80%, sans condensation
- Ne pas éteindre ou réinitialiser le serveur, et ne pas débrancher le cordon d'alimentation avant la fin de l'auto-test au démarrage.
- Un problème de condensation peut survenir au niveau du serveur, du module interne et des médias réglés pour les appareils de sauvegarde (cartouches de bande) s'il sont déplacés d'une pièce chaude vers une pièce froide de façon soudaine. Dans ce cas, ils risquent de ne pas fonctionner correctement ou de tomber en panne si vous les utilisez. Pour protéger la propriété et les données stockées importantes, laissez-les s'adapter au nouvel environnement d'exploitation avant d'utiliser le serveur et les composants.

Référence : Durée effective pour éviter la condensation en hiver (plus de 10 °C de différence entre la température ambiante et la température atmosphérique)

Périphériques disques : Environ 2 à 3 heures, Média de bande : Environ 1 jour

- Nous vous conseillons d'utiliser nos produits NEC pour les périphériques optionnels. Même si les dispositifs des tiers sont installés avec succès, l'installation de périphériques non pris en charge peut provoquer un dysfonctionnement ou une panne du serveur. La réparation du serveur en raison d'une panne ou d'un dommage résultant de l'utilisation de ces produits tiers vous sera facturée même pendant la période de garantie.

3.8 Mesures antistatiques

Ce produit contient des composants électroniques sensibles à l'électricité statique. Prenez les mesures mentionnées ci-dessous afin d'éviter un défaut provoqué par l'électricité statique en montant ou en démontant tout dispositif en option.

- Portez une dragonne de poignet antistatique ou gants antistatiques

Portez une dragonne sur votre poignet et connectez le fil au châssis. S'il n'y a aucune dragonne, touchez une surface métallique non peinte du châssis mis à la terre pour décharger l'électricité statique de votre corps avant de toucher le composant. Touchez la partie métallique de temps en temps pour décharger l'électricité statique pendant que vous opérez avec le composant.

- Vérification du lieu de travail

- Travaillez sur un plancher antistatique ou un plancher en béton.

- Si vous travaillez dans un endroit où l'électricité statique peut être produite (par exemple sur un tapis), assurez-vous de prévoir une protection antistatique.
- Utilisation de la table de travail

Placez le serveur sur un tapis avec la protection de décharge électrostatique (DES).

- Vêtements
 - Ne portez pas de vêtements en laine ou en fibre synthétique.
 - Portez des chaussures antistatiques pour travailler dans le serveur.
 - Enlevez tout accessoire métallique, tels qu'anneau, bracelet ou montre-bracelet.
- Manipulation des composants
 - Gardez le composant dans un sac antistatique jusqu'à ce que vous l'installiez sur le serveur.
 - Saisissez le composant par les bords pour éviter de toucher les bornes ou les pièces de montage.
 - Placez le composant dans un sac antistatique lorsque vous le rangez ou le déplacez.
- Manipulation des câbles

Lors du branchement d'un câble (p. ex., câble LAN), de l'électricité statique peut également être chargée à cause du frottement contre le sol. Brancher un câble chargé sur une unité d'E/S peut endommager l'appareil dans le système. Il est recommandé d'utiliser un produit tel que trousse de décharge électrostatique pour éliminer la charge statique avant de connecter le câble.
- Montage et démontage du dispositif en option
 - Pour éviter tout risque de décharge électrique et défaut de fonctionnement, veillez à bien désactiver l'interrupteur d'alimentation du serveur et à débrancher le cordon d'alimentation de la prise de sortie, avant de monter ou de démonter un dispositif en option quelconque.

Si le dispositif est un dispositif échangeable à chaud, vous n'avez pas besoin de désactiver l'interrupteur d'alimentation et de débrancher le cordon d'alimentation.
 - Le dispositif contient des composants électroniques sensibles à l'électricité statique. Pour le montage ou démontage du dispositif en option, utilisez une dragonne antistatique sur votre poignet pour éviter tout défaut provoqué par l'électricité statique. Pour utiliser la courroie, connectez le fil au châssis.

Chapter 4.

使用时的注意事项 (CN)

以下内容为您安全、正确地使用本产品，本章提供了必要的信息。关于此处所述名称的详细信息，请参阅用户指南的“各部分的名称和功能”。

4.1 安全标识

为了安全使用本产品，请遵守用户指南中的指示。

用户指南描述了本设备中存在危险的组件、可能遭遇的危险以及如何避开危险。在本设备中可能存在危险的组件处或其周围粘贴（或者印刷）有警告标签。

本用户指南及警告标签中，根据危险程度不同来使用词语“警告”和“注意”。其各自的意义如下所示：

 警告	表示有导致人员死亡或者重伤的风险。
 注意	表示有导致烧伤、其它伤害或财产损失的风险。

为了提醒针对危险事项的注意，采用以下三种符号进行提示。其各自的意义如下所示：

	敦促注意	该符号表示可能发生危险。符号中的图用于表示危险的内容。	例  注意触电
	禁止行为	该符号表示禁止某种行为。符号中或者附近的图用于表示禁止的行为。	例  禁止拆卸
	必须执行	该符号表示必须执行某种行为。符号中的图用于表示必须执行的行为。执行该行为是为了避免危险。	例  拔下插头

4.2 本书及警告标签中使用的符号及其内容

敦促注意

	表示有触电的危险。		表示有手指被夹伤的危险。
	表示有由于高温而导致受伤的危险。		表示有受伤的危险。

	表示有爆炸或破裂的危险。		表示有激光导致失明的危险。
	表示有冒烟或着火的危险。		表示非特定的一般性注意和警告。
	表示有复数接电。		

禁止行为

	请勿对本设备进行拆卸、修理或改造。否则有触电或发生火灾的危险。		请勿用湿手触摸。否则有触电的危险。
	请勿触摸指定位置以外的部分。否则有触电或灼伤的危险。		请勿在水或其他液体飞溅的环境中使用。沾水后有触电或着火的危险。
	请勿靠近火源。否则有着火的危险。		表示非特定的一般性禁止。

必须执行

	请将本设备的电源插头从插座上拔下。否则有发生火灾或触电的危险。
	请务必接地。否则有触电或发生火灾的危险。
	非特定的对于一般性用户操作的指示。请按照说明进行操作。

4.3 安全注意事项

为了安全使用本产品，请仔细阅读并理解本节所述的注意事项。关于符号，请参照“安全标识”。

整体注意事项

警告	
	请勿用于涉及到生命安全或需要高度可靠性的业务 本产品并非用于嵌入医疗器械、核能设备、航空宇宙机器或者运输设备及器械等事关人命或需要高度可靠性的设备和机器，也不用于对其进行控制。对于将本产品用于这些设备和机器、控制系统所引起的后果、人身伤亡、财产损失等，本公司概不负责。
	发生冒烟、异味、杂音时请不要继续使用 如发生冒烟、异味、杂音等现象时，请立即关闭电源，并将电源插头从插座上拔下。然后请联系经销商。若继续使用可能导致火灾。
	请勿插入金属丝或金属片 请勿从通气孔或光盘驱动器的缝隙插入金属片或金属丝等异物。可能导致触电。
	请勿使用规格外的机架

⚠ 警告	
	本设备也可安装在符合 EIA 标准的 19 型（英寸）机架上。请勿安装在不符合 EIA 标准的机架上。否则不但可能引起本设备的功能异常，还可能导致人员受伤或者周围设施的损坏。关于本设备适用的机架，请咨询经销商。
	请勿在指定以外的场所使用 请勿将安装本设备的机架设置在不合适的场所。否则不但可能给安装在本设备或机架上的其他系统带来负面影响，还可能引起火灾或者由于机架翻倒而引起受伤。关于设置场所的详细说明以及防震措施，请参照机架附带的说明说或咨询经销商。

⚠ 注意	
	防止水或异物进入本设备 务必防止水之类的液体、细针以及别针等异物进入本设备。有可能导致火灾、触电以及故障。一旦有异物进入内部，请立即关闭电源，将电源插头从插座上拔下来。不要自行拆卸，请联系经销商。

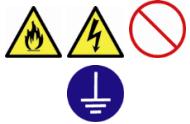
有关安装及使用机架的注意事项

⚠ 注意	
	环境温度 动作时机架的周围温度可能高于室温。因此，安装各种设备时请考虑生产厂家的动作保证温度，确保环境温度与其相符。
	气流量 为了可充分地冷却本产品，请确保机架上的气流量。
	安装到机架上时 将设备安装机架上时，请保持负重均一。避免发生左右或上下的负重有偏差，否则有可能导致机架翻倒的危险。
	过电流保护 作为电源的过负载保护对策，请考虑连接到过电流保护装置(断电器)。 为了解决这一问题，在设备的铭牌上记载了装置的额定值。
	已安装设备的接地 请确保已安装到机架上的设备已进行正确的接地。
	请勿试图两人搬运或安装 如果搬运或者安装机架，需要三人以上。否则可能出现机架翻倒，导致人员受伤或者周围设施损坏。尤其是高的机架（例如 44U 机架），在没有用稳固器固定的情况下会处于不稳定的状况。请确保三人以上一边扶持一边进行机架的搬运或安装。
	设置时请避免重量分配过于集中 为避免机架和所安装设备的重量分布过于集中，请安装稳固器或者将多个机架连接在一起以分散荷重。否则可能出现机架翻倒从而造成人员受伤。
	请勿独自安装组件，并请检查机架门上合页的轴 安装机架组件例如门或者导轨时需要两人以上。安装机架门时要确保上方和下方的合页轴安装到位。否则可能导致组件掉落甚至人员受伤。
	请勿从不稳定状态的机架中抽取设备 从机架中抽取设备时，请确保机架处于稳定状态（使用稳固器或者采取防震措施）。否则可能出现机架翻倒从而造成人员受伤。

 注意	
	<p>请勿一次性从机架中抽取一台以上的设备 一次性从机架中抽取一台以上的设备可能会导致机架翻倒从而造成人员受伤。请一次仅抽取一台设备。</p>
	<p>连接设备时请勿超过电源的额定容量 为避免烧伤、火灾以及设备损坏, 请确保为机架提供电源的分支电路的负荷不超过额定数值。</p>

电源及电源线的注意事项

 警告	
	<p>请勿湿手触摸电源插头 请勿用湿手插拔电源插头。否则有触电的危险。</p>
	<p>请勿将地线连接到煤气管道 请勿将地线连接到煤气管道。否则, 可能导致煤气爆炸。</p>

 注意	
	<p>请勿使用非指定的插座 请使用指定电压的接地插座。使用非指定插座可能引起火灾或者漏电。另外, 不要设置在需要用延长电线的场所。如果连接与本设备电源规格不符的电线, 可能因为电线过热而引起火灾。</p>
	<p>请勿采用将多条电源线连接至一个插座的布线方式 超过额定值的电流可能会使插座过热, 从而引起火灾。</p>
	<p>请勿只将电源插头的一部分插入插座 务必将电源插头插入直至根部。只插入一部分可能会因为接触不良而导致发热, 从而引起火灾。另外, 如果插入部堆积有灰尘或者沾着水滴等, 也可能导致发热而引起火灾。</p>
	<p>请勿使用规定外的电源线 请勿使用本公司规定外的电源线。通过电源线的电流超过额定值时, 可能引起火灾。另外, 为了避免由于电源线破损而引起的触电或者火灾, 请遵守以下的注意事项:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 请勿用力拉拽电线。 • 请勿弯折电源线。 • 请勿扭曲电源线。 • 请勿踩踏电源线。 • 请勿在没有打开捆包的状态下使用电源线。 • 请勿用订书器等固定电源线。 • 请勿夹电源线。 • 请避免化学药品沾附在电源线上。 • 请勿在线缆上放置物品。 • 请勿对电源线进行改造、加工或修复。 • 请勿使用破损的电源线。(请立即用相同规格的电源线来更换破损的电源线。关于更换, 请联系经销商。)
	<p>请勿将附带电源线用于其他设备或用途 附带电源线被设计为用于连接本设备, 确保能够满足使用上的安全要求。切忌用于其他设备或用途。否则可能引起火灾或者触电。</p>

 注意	
	<p>拔掉插头时请勿拉拽电源线部分 断开电源线时, 请捏住接头部分并将其垂直拔出。如果抓着电线部分拉拽或者对接头部施加蛮力, 可能会导致电线部分破损, 引起火灾或触电。</p>

多个电源

 注意	
	在进行维修之前, 请拔除所有的电缆线。

机架安装设备-滑轨

 注意	
	用于安装设备的滑轨不能用做搁板或者工作空间。

设置、设备的移动、存放以及连接的注意事项

 注意	
	<p>搬运时需要至少三个人 本设备的系统整体重量最大可达到 48kg (根据组成而有所不同)。进行搬运时如果不到三个人有可能引起腰部损伤。本设备需要至少三个人来牢牢托住底面进行搬运。</p>
	<p>请勿设置或存放在指定场所以外的地方 请勿在以下的场所或者本书中指定场所以外的地方设置本设备。否则可能引起火灾。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 灰尘较多的地方。 • 锅炉附近等潮湿的地方。 • 阳光直射的地方。 • 不平稳的地方。
	<p>请勿在有腐蚀性气体的环境中使用或存放 请勿在有腐蚀性气体 (二氧化硫、硫化氢、二氧化氮、氯气、氨水、臭氧等) 的地方设置或使用。此外, 也不要再灰尘较多或者空气中含有加速腐蚀的成份 (如氯化钠、硫磺) 或导电金属的环境中设置和使用。否则可能引起设备内部的基板腐蚀、发生故障以及冒烟和着火。如果您的使用环境具有上述情况, 请联系经销商。</p>
	<p>请勿在拆掉盖板的状态下进行安装 请勿在拆掉盖板类的状态下将本设备安装到机架上。否则不光会降低设备内部的冷却效果导致功能异常, 还可能由于灰尘入侵而引起火灾或触电。</p>
	<p>请注意不要夹伤手指 安装至机架或者取出时, 请注意不要被导轨夹住手指或者割伤手指。</p>
	<p>请勿在处于从机架取出的状态下的本设备上放置物品 请勿在处于从机架取出的状态下的本设备上放置物品。否则可能导致框架弯曲变形而不能再次安装到机架上。另外, 也可能发生本设备掉落而使人员受伤。</p>

! 注意	
	<p>请勿在连接着电源线的状态下插拔接口线缆 请在插拔主机内置的选购件及接口线缆之前，关掉主机的电源，并将电源线从插座拔下来之后再进行。即使关掉电源，如果在电源线保持连接的状态下触摸主机内的部件、电线或者接头时，也可能发生触电或者由于短路而引起火灾。</p>

有关清洁、使用内置设备的注意事项

! 警告	
	<p>请勿自行拆卸、修理或改造 除了本用户指南记载的情况以外，请不要试图对本设备进行拆卸、修理或改造。否则不但可能引起本设备的功能异常，还可能导致触电或者火灾。</p>
	<p>请勿观看光驱内部 光学模块使用激光。请勿在电源接通时观看光学模块内部或插入镜片等。万一激光光束照射到眼里，有失明的危险（人眼不能直接看激光光束）</p>
	<p>请勿试图拆下锂电池、镍氢电池或锂离子电池 本设备内部安装有锂电池、镍氢电池或者锂离子电池（有些选配设备中安装有锂电池、镍氢电池或者锂离子电池）。请不要拆卸电池。如果将电池靠近火源或者浸泡在水里，可能会导致电池爆炸。另外，由于电池寿命而导致本设备不能正常运行时，请勿自行拆卸、更换或充电，请务必联系经销商。</p>
	<p>请勿在电源插头插在插座里的状态下进行清理等操作 在进行清理、拆卸安装本设备内置的选配设备（支持热插拔的设备除外）时，请关掉电源，并且将电源插头从插座上拔下来。即使关掉电源，如果在电源线保持连接的状态下触摸本设备内的部件时，也可能发生触电。请定期拔掉电源插头，用干布清理灰尘和其他污垢。在堆积有灰尘的状态下，或者沾着水滴等，可能导致发热而引起火灾。</p>

! 注意	
	<p>注意高温 刚刚将本设备的电源关掉时，内置硬盘驱动器等本设备内部的部件会处于高温状态。请在完全冷却之后再进行安装或拆卸。</p>
	<p>确保连接稳固 请确保电源线、接口线缆以及板卡被稳固地连接好。如果连接松动，有可能引起接触不良而导致冒烟或者着火。</p>
	<p>注意触电 本设备的冷却风扇、硬盘驱动器以及供电单元(仅装载 3 台时)支持热插拔。在通电的状态下更换部件时，请务必注意不要碰到内部部件的接头部位以避免触电。</p>

运行时的注意事项

! 注意	
	<p>打雷时请勿碰触 请勿在打雷时触摸包括线缆类在内的本机所有装置。同时，也不要进行机器的连接或拆卸。否则有可能因为雷击而导致触电。</p>

 注意	
	请勿让宠物靠近 请勿让宠物之类的生物靠近本设备。如果排泄物或毛发混入本设备内部，则有可能引起火灾或触电。
	请勿在本设备上放置物品 否则有可能使设备从机架上掉落而导致人员受伤或者财物的损失。
	运行过程中请勿从机架抽取设备 运行过程中请勿随意从机架上取出或者拆下本设备。否则不光可能导致本设备的操作异常，而且可能使其从机架上掉落而引起人员受伤。
	请注意避免被卷入 在本设备运行时，请勿将手或头发靠近其背面的冷却风扇。否则有可能导致手被夹伤或者头发被卷入而受伤。

4.4 警告标签

在具有危险性的部件或其附近设置有警告标签（警告标签的设置方法有印刷和粘贴）。该标签是用来提醒顾客在使用本产品时有可能发生的危险（请不要揭掉、涂写或弄脏标签）。如果出现没有粘贴标签或者标签脱落、脏污、或没有印刷标签等情况时，请联系经销商。

4.5 产品的转让和废弃

要将本产品或产品随附的附件转让(转卖)给第三方，或废弃本产品时，请遵守以下注意事项。

关于本产品

将本产品转让(或转卖)给第三方时，请将随附的整套说明书一并转让。

为了防止将客户信息等重要数据泄露给第三方，请完全清除硬盘驱动器中所保存的数据。相关数据泄漏时，NEC概不承担任何责任。即使已清空Windows的垃圾箱，或已运行操作系统的格式化命令，在操作系统上已看不到数据，但有可能在硬盘驱动器上依然残留有数据。通过特殊的软件，可能复原未完全清除的数据，而被用于预想不到的用途。

关于随附软件

将本产品随附软件转让(或转卖)与第三方时，请遵守以下注意事项。

- 务必与服务器一起转让随附软件。
- 务必转让随附的光盘和文件。并不得保留任何副本。
- 必须满足所有软件随附的“软件使用条款”中所列的转让及让与条款。
- 转让本产品前，请务必删除安装在客户端中的随附软件。

关于耗材及产品的废弃

废弃本产品、硬盘驱动器、选购板卡和电池等时，请遵守当地各地方政府的废弃规则进行。有关详情，请咨询当地各地方政府。另外，为了防止随附的电源线被其他产品误用，请将其与本产品一并废弃。有关废弃(以及更换)安装在本产品上的电池的详情，请咨询经销商。

4.6 有关空运、海运的注意事项

本产品和一部分的选购件使用了锂金属电池或锂离子电池。运输锂电池将受到航空、海上运输规则的限制。要利用飞机、船舶等运输本产品或选购件时，请遵守相应规则。

4.7 使用时的注意事项

为保障本产品正确运行，请务必遵守以下的注意事项。如果在使用时无视以下的注意事项，则有可能导致功能异常或者故障。

- 为了避免无线电波的影响，在本设备附近时请关闭手机和小灵通的电源。
- 请参照用户指南的第 2 章（2. 设置与连接），将本设备设置在合适的场所。
- 在连接或拔掉不支持即插即用的外围装置时，请在确保本设备的电源已关闭并将电源线从插座上拔掉之后再进行。
- 连接电源时，请将附带的电源线插入 200V 的插座。
- 将本产品的电源插头插入到插座上后，在 STATUS 指示灯 (绿色灯及棕色灯亮起) 熄灭之前，请不要打开电源。
- 请在确保访问指示灯熄灭之后再关闭电源或取出光盘。
- 将电源插头从插座上拔下后，必须等待 30 秒以上才可以再次连接。
- 从本设备中拔下服务器模块，需要再次插入到本设备中时，必须等待 30 秒以上才可以再次插入。
- 将电源关闭后，必须等待 30 秒以上才可以再次打开电源。使用不间断电源设备 (UPS) 时，请将其设置为等待 30 秒以上之后再启动。
- 移动本设备时，请关闭电源，并将电源插头从插座上拔下来。
- 请定期打扫（关于打扫，请参照维护指南的第 1 章（2. 日常维护））。
- 雷击等原因可能导致瞬间电压降低。建议使用 UPS 等设备。
- 在下述情况下，请在使用前确认并调整系统时钟：
 - 运送后
 - 长期存放后

- 停止使用状态下，在不符合运行所需的环境（温度：10 °C 到 40 °C；湿度：20% ~ 80%）中存放了一段时间后
- 请按照大约一月一次的频度检查系统时钟。对于要求高精度时刻的系统，建议使用时间服务器（NTP 服务器）。
- 请在符合存放环境条件（温度：-10 °C ~ 55 °C；湿度：20% ~ 80%；不结露）的环境中长期存放。
- 打开电源后，在 POST 结束之前，请不要关闭电源、重启或者拔掉电源线。
- 将本设备、内置的各种模块以及安装在备份装置的介质（盒式磁带）等在短时间内从寒冷的地方移动到温暖的环境中时，将发生结露，如果直接使用可能会导致功能异常或故障。为了保护重要的数据和财产，请等待足够的时间使设备与环境充分协调之后再使用。

参考：冬季（室内外温度差为 10 度以上）的防止结露有效时间

光盘装置：大约 2 ~ 3 小时，介质：大约 1 天

- 关于选配设备，推荐使用本公司产品。未经本公司检查的设备，即使能够安装或连接，不仅可能引起操作异常，更可能导致本设备出现故障。即使在保修期间内，由于这样的产品而引起的故障以及损坏需要支付维修费用。

4.8 防止静电措施

本设备内部的部件由容易受到静电影响的电子部件构成。在安装或拆卸时，为了防止因受静电影响而导致产品发生故障，请遵循以下的注意事项。

- 使用防静电腕带或防静电手套

请将腕带系在手腕上，并将地线接地后方可作业。如果没有腕带，请先触摸接地机箱上没有喷涂的金属表面，将身体里积累的静电放出之后再接触部件。另外，作业过程中也要定期地触摸金属表面以放出静电。

- 检查作业场所

- 请在已进行防止静电处理的地面或水泥地上进行作业。
- 如需在地毯等容易产生静电的地方展开作业时，请事先进行防止静电处理。

- 使用作业台

将本设备放置在防止静电的垫子上，然后开始作业。

- 服装

- 作业时请勿穿上由毛纺或化学纤维制的服装。
- 作业时请穿上防止静电的鞋子。
- 安装前请摘掉贵金属饰品（戒指、手环和手表等）。

- 使用部件的注意事项

- 在部件安装到本设备之前, 请装入防止静电的袋子。
- 请手持各部件的边缘部分, 不要接触端子或安装部件。
- 保管、搬运部件时, 请将部件装入防止静电的袋子等。

- 使用电缆线的注意事项

连接 LAN 缆线等的电缆线时, 有可能因与地面发生摩擦而导致缆线附带静电。若在带有静电的状态下与输入 / 输出设备连接, 则有可能导致设备受到破坏, 因此, 在连接前, 建议使用排除静电组件等来排除静电。

- 关于安装或拆卸选购件

- 为了防止发生危险以及故障, 在进行作业时, 请切断本设备的电源开关, 并将电源插头从插座上拔下。

但是, 安装及拆卸支持热插拔的产品时, 不需要切断本设备的电源开关和拔除电源插头。

- 选购件产品由容易受到静电影响的电子部件组成。在安装或拆卸产品时, 为了防止因静电而导致的产品故障, 请使用防止静电用的腕带等来排除静电。此外, 使用腕带时, 请将地线连接到已接地的部位。

Chapter 5.

使用時的注意事項 (TW)

為了確保您安全、正確地使用本產品，本章記載了必要的資訊。關於此處所述名稱的詳細內容，請參照用戶指南的“各部位的名稱與機能”。

5.1 安全標識

為了安全使用本產品，請遵守用戶指南中的指示。

用戶指南描述了本產品中存在危險的組件、可能遭遇的危險及如何避開危險。此外，在本產品中可能存在危險的組件及其周圍張貼（或打印）有警告標簽。

本用戶指南及警告標簽中，根據危險程度不同，使用“警告”、“注意”等詞，含義如下：

 警告	表示可能導致人員死亡或受重傷。
 注意	表示可能導致燒傷等人員傷害或財物損失。

對危險的提示(注意事項)、表示使用如下三種符號，具體含義如下所述：

	敦促注意	表示如不遵守指示，可能發生危險。符號為危險內容的圖案。	 示例 注意觸電
	禁止行為	表示禁止行為。符號中或其附近的圖案為禁止行為內容。	 示例 禁止拆卸
	強制行為	表示強制行為。符號中的圖案為需強制執行的行為內容。即為避免危險必需的行為。	 示例 拔下插頭

5.2 本書及警告標簽中使用的符號及其內容

敦促注意

	表示有觸電的危險。		表示使用不當有可能挾傷手指等。
	表示使用不當有可能由於高溫導致人身傷害的危險。		表示使用不當有可能導致手指等受傷的人身傷害。

	表示使用不當有可能導致爆炸或破損。		表示使用不當有可能由於鐳射導致失明的危險。
	表示使用不當有可能導致冒煙或火災。		表示非特定的一般注意和警告行為。
	表示有複數接電。		

禁止行爲

	請不要對本產品進行拆卸、修理或改造。否則，有觸電和發生火災的危險。		請不要用濕手觸摸。否則，有觸電的危險。
	請勿接觸未指定部位，否則，有觸電或燙傷等危險。		請不要在有水或其他液體飛濺到的地方使用。否則，有觸電和發生火災的危險。
	請不要將本產品靠近火源。否則，有發生火災的危險。		表示非特定的一般禁止行為。

強制行爲

	請將本產品的電源插頭從插座中拔出。否則，有發生火災和觸電的危險。
	請務必進行接地。否則，有發生火災和觸電的危險。
	表示非特定的強制行為。請務必按照說明進行操作。

5.3 安全注意事項

本節講述安全使用本伺服器所需的注意事項。為了您正確安全地使用本伺服器，請仔細閱讀該節內容。符號的相關說明，請參考“安全標示”。

一般注意事項

警告	
	請勿用於危及人命和需要高度可靠性的操作上 請勿安裝本產品於醫療設備、原子能設備、航空宇宙機器、運輸設備等會危及人命以及需要高度可靠性的設備和機器上，也勿使用本伺服器來控制這些機器。如果將本產品用於這類系統的設備及機器，所造成人身事故及財產損失等後果，本公司概不負責。
	發生冒煙、異味、雜音時請勿使用 發生冒煙、異味、雜音等時，請立即關閉電源，並將電源插頭從插座上拔下。然後請聯繫經銷商。繼續使用會導致火災。
	請勿插入鐵絲和金屬片 請勿將金屬片和鐵絲等異物插入通氣孔或軟碟機或光碟機的縫隙。有觸電的危險。
	請參照相關標準安裝伺服器於機架

⚠ 警告	
	請依照 EIA 標準安裝伺服器於機架內。請勿安裝伺服器於除了標準 EIA 19 吋以外的任何機架或不適當的機架。否則可能引起伺服器操作不正確或人員傷害或周圍壞境設備的損害，請聯繫您伺服器的機架經銷商。
	請勿在未指定的場所使用 請勿在不適當的場所安裝伺服器於機架。否則，可能造成伺服器及機架內的其他系統受到不良影響，且機架脫落可能導致火災或者人身傷害。有關安裝環境和防震技術的詳細事項請參閱附帶的用戶手冊或聯繫經銷商。

⚠ 注意	
	伺服器內請勿進水和異物 伺服器內請勿進水或有外來異物(如針或夾子等)，否則可能導致火災、觸電或伺服器故障。一旦有異物進入內部，請立即關閉電源，將電源插頭從插座拔下來。請勿自行拆卸，請聯繫經銷商。

有關安裝及使用機架的注意事項

⚠ 注意	
	環境溫度 動作時機架的周圍溫度可能高於室溫。因此，安裝各種設備時請考慮生產廠家的動作保證溫度，確保環境溫度與其相符。
	氣流量 為了可充分地冷卻本產品，請確保機架上的氣流量。
	安裝到機架上時 將設備安裝到機架上時，請保持負重均一。避免發生左右或上下的負重有偏差，否則有可能導致機架翻倒的危險。
	過電流保護 作為電源的過負載保護對策，請考慮連接到過電流保護裝置(斷電器)。 為了解決這一問題，在設備的銘牌上記載了裝置的額定值。
	已安裝設備的接地 請確保已安裝到機架上的設備已進行正確的接地。
	請勿一個人單獨搬運或安裝伺服器 請至少兩人以上搬運或安裝機架，否則可能造成機架掉落導致人員傷害或損壞周圍設備，特別是高機架(如 44U 機架)必須用固定器來維持其穩定度，所以需要超過兩人以上的人來搬運或安裝機架。
	安裝伺服器時，請勿集中一個地方來承載所有的重量 在機架上加裝固定器來避免單一地方承載重量或同時安裝更多機架來分散承載重量，否則機架可能倒下造成人員傷害。
	請勿一個人單獨安裝伺服器零件，並檢查機架門上絞鏈的鎖 請至少兩人以上安裝包含如機架的門或托盤等零件。安裝機架門時要確認上方與下方絞鏈的鎖已確實插入，否則可能造成部份零件掉落損壞或人員傷害。
	請勿在機架不穩固時抽出設備 在抽出設備之前請確認機架處於穩固的狀態(使用穩固器或者通過抗震技術固定)。否則可能因發生機架傾倒而導致人員受傷。

 注意	
	請勿從機架抽出超過一個以上的設備 同時抽出超過一個以上的設備可能導致機架傾倒。一次只能從機架抽出一個設備。
	連接設備時請勿超過伺服器的電源的額定功率 為了避免燒傷、發生火災和設備損壞，請務必確保不要超過為機架提供電源的分支電路的額定負載。

電源及電源線注意事項

 警告	
	請勿以濕的手拿取電源插頭 請勿以濕的手插拔電源插頭，否則有觸電的危險。
	請勿將地線連接到煤氣管道 請勿將地線連接到煤氣管道。否則，可能導致煤氣爆炸。

 注意	
	請插入適當的插座 請使用指定電壓的接地壁式插座。使用不當電源可能引起火災和漏電。 
	請勿連接電源線到有數個連接頭的非法電源插座 插座如果超過額定電流，會因過熱而導致火災的危險。
	插入電源插頭時，請儘可能插入到底 若僅插入一半會因接觸不良而發熱造成火災。另插入一半的插頭部份，若附著灰塵或水滴等，也會發熱而導致火災。
	請勿使用未經授權的電源線 請勿使用本公司未經授權的電源線。當電流超過流動速率時可能引起火災。此外，請注意下列事項以避免因電源線損壞導致電擊或火災。 <ul style="list-style-type: none"> • 請勿拉扯電源線。 • 請勿彎折電源線。 • 請勿扭轉電源線。 • 請勿踩踏電源線。 • 請勿捆綁電源線。 • 請勿用訂書針或其他東西等固定電源線。 • 請勿夾住電源線。 • 請勿讓電源線靠近化學藥品。 • 請勿在電源線上放置物品。 • 請勿對電源線進行改造、加工及修復。 • 請勿使用任何已損壞的電源線。（損壞的電源線要立即更換為相同規格的電源線。更換事宜請聯繫經銷商。）
	請勿將隨附的電源線用於其他設備或用途 請使用隨伺服器所隨附的電源線，此電源線乃針對您伺服器所設計，安全性已經過測試，所以請勿用於其他設備或用途，否則可能引起電擊或火災。

 注意	
	請勿用拉的方式拔下電源線 要從伺服器拔下電源線時，請握住電源線的連接頭並直直的拔下，若僅拉住線的部份，會給予連接頭過大壓力，導致線及連接頭的損壞，進而導致電擊傷害或火災。

多個電源

 注意	
	在進行維修之前，請拔除所有的電纜線。

機架安裝設備-滑軌

 注意	
	用於安裝設備的滑軌不能用做擋板或工作空間。

安裝，移動，保管及連接注意事項

 注意	
	請勿一個人擡起 本機的系統整體的最大重量為 48kg (依結構而異)。單獨 1 人搬運，可能會傷及腰部。請至少由 2 人確實抬起裝置底部進行搬運。
	請勿安裝或存放伺服器於未指定的場所 請勿將伺服器放置於以下或手冊內未指定的場所，否則有導致火災的危險。 <ul style="list-style-type: none">• 灰塵較多的場所• 熱水器旁等濕氣較高的場所• 陽光直射的場所• 不平穩的場所
	請勿在有腐蝕性氣體的環境中使用伺服器 請確認勿在有腐蝕性氣體（如二氧化硫、氫化硫、氯、氫、氨或臭氧等）的環境中使用或存放本產品。請勿安裝於灰塵較多或含有腐蝕性物質如氯化鈉或硫礦，以及空氣中含有過量金屬碎末或傳導粒子等的地方。否則會導致內部印刷版腐蝕或短路，引起冒煙、火災的危險。如果您的使用環境具有上述情形，請聯繫經銷商。
	請勿在拆除封蓋的狀態下進行安裝 請勿在拆除封蓋的狀態下，將伺服器安裝到機架上，否則不僅會降低伺服器內的冷卻效果，還可能因灰塵進入伺服器內而導致火災或觸電。
	請勿讓手被滑軌或其他零件夾住 請務必小心您的手指可能在安裝伺服器到機架或從機架上卸載的時候，在滑軌及其他機械零件間被夾住，或是被滑軌所割傷。
	請勿在處於從機架取出的狀態下的本設備上放置物品

⚠ 注意	
	請勿在處於從機架取出的狀態下的本設備上放置物品。否則可能導致框架彎曲變形而不能再次安裝到機架上。此外，也可能發生本設備掉落而導致人員受傷。
	請勿在連接著電源線的狀態下，連接/拔除介面電纜 請在連接/拔除主機內置的選購件及介面電纜之前，關閉主機的電源，並確定已從電源插座上並拔下電源線插頭。即使已關閉電源，但電源線插頭仍然插在電源插座上，在觸摸主機內的部件、信號線或連接頭時，可能導致觸電或因為短路而引起火災。

清潔及操作內部設備時的注意事項

⚠ 警告	
	請勿自行拆卸、修理或改造本伺服器 除本手冊記載的情況外，請勿自行嘗試拆卸、修理或改造，否則，不但可能導致伺服器無法正常運行，還有發生觸電和火災的危險。
	不窺視光學模塊的內部 光學模塊使用鐳射。當電源開啟時，請勿窺視內部或插入鏡子等物件。萬一雷射光射入眼睛內，可能會導致失明（雷射光肉眼看不見）。
	請勿擅自拆除鋰電池、鎳氫電池、鋰離子電池 您的伺服器內部安裝有鋰電池、鎳氫電池或鋰離子電池（有些選配件中安裝有鋰電池、鎳氫電池或鋰離子電池）。請勿拆下電池。鋰電池靠近火或浸水均有可能發生爆炸。由於電池使用期限而導致伺服器無法正常運行時，請勿自行拆卸、更換或充電等，請聯繫經銷商。
	清潔伺服器之前，請先拔下電源插頭 清潔或安裝/移除伺服器內部的選購設備時，請確認關閉伺服器電源，並拔下電源插頭。即使已關閉電源，但連接著電源線，接觸到任何內部設備也會有觸電的危險。 請經常拔下電源插頭，用乾布擦拭灰塵和附著物。有灰塵或水滴等附著時會發熱，有導致火災的危險。

⚠ 注意	
	注意高溫 剛剛關閉伺服器電源後，內置硬碟等內部設備仍然處於高溫狀態，請在充分冷卻之後再進行安裝/移除任何零件。
	確保連接穩固 請確保電源線、介面線纜以及板卡被穩固地連接好。如果連接鬆動，有可能引起接觸不良，造成冒煙和火災。
	注意觸電 本設備的硬碟驅動器以及供電單元(僅裝載 3 台時)支援熱插拔。在通電的狀態下更換零件時，請務必注意不要碰到內部零件的接頭部位以避免觸電。

操作注意事項

⚠ 注意	
	雷雨天氣時請勿接觸伺服器

⚠ 注意	
	雷雨天氣時，請勿觸摸包括電纜線在內的伺服器的任何部位。同時，請勿連接或拆卸設備。否則可能因雷擊而導致觸電。
	寵物應遠離伺服器 請勿讓寵物等生物靠近伺服器。如果排泄物或毛髮混入伺服器內部，則可能導致火災和觸電。
	請勿在本設備上放置物品 否則有可能使設備從機架上掉落而導致人員受傷或者財物的損失。
	運行過程中請勿從機架抽取設備 運行過程中請勿隨意從機架上取出或者拆下本設備。否則不僅可能導致本設備的操作異常，而且可能使其從機架上掉落而引起人員受傷。
	遠離風扇 伺服器運行中，請保持您的手及頭髮遠離伺服器背後的冷風扇，否則您的手或頭髮有可能被夾住而造成傷害。

5.4 警告標籤

在具有危險性的元件或元件的附近，設置有警告標籤（警告標籤的設置方法有印刷式和粘貼式）。該標籤是用來提醒顧客在使用本產品時有可能發生的危險（請不要撕毀、塗寫或污損標籤）。如果出現沒有粘貼標籤或者標籤脫落、髒污、或沒有印刷標籤等情形時，請聯繫經銷商。

5.5 產品的轉讓和廢棄

要將本產品或產品隨附的附件轉讓（或轉售）給第三方時，或廢棄本產品時，請遵守以下注意事項。

關於本產品

將本產品轉讓（或轉售）給第三方時，請將隨附的整套說明書一併轉讓。

為了防止將客戶資訊等重要資料洩露給第三方，請徹底清除硬碟驅動器上所存儲的資料。相關資料洩露時，NEC 概不承擔任何責任。即使已清空 Windows 的資源回收筒，或已運行操作系統的格式化命令，在作業系統上已看不到資料，仍有可能在硬碟驅動器上存有資料。透過特殊的軟體，可能復原未徹底清除的資料，而被用於預想不到的用途。

關於隨附軟體

將本產品的隨附軟體轉讓（或轉售）給第三方時，請遵守以下注意事項。

- 務必與伺服器一起轉讓隨附軟體。
- 勿必轉讓隨附的光碟與文件。且不得保留任何副本。

- 必須滿足所有軟體隨附的「軟體使用條款」中羅列的轉讓及讓與條款。
- 轉讓本產品前，請務必刪除安裝在客戶端中的隨附軟體。

關於耗材及產品的廢棄

廢棄本產品、硬碟驅動器、選購的板卡和電池等時，請遵守當地各地方政府的廢棄規則進行。詳情請諮詢當地各地方政府。另外，為了防止隨附的電源線被其他產品誤用，請將其與本產品一併廢棄。廢棄（及更換）安裝在本產品上的電池時，其相關事宜請諮詢經銷商。

5.6 有關空運、海運的注意事項

本產品和部分的選購件使用了鋰金屬電池或鋰離子電池。運輸鋰電池將受到航空、海上運輸規則的限制。要利用飛機、船舶等工具運輸本產品或選購件時，請遵守相應規則。

5.7 使用時的注意事項

為保障本產品能正確運行，請務必遵守以下的注意事項。如果在使用時無視以下的注意事項，則有可能導致功能異常或故障。

- 為了避免無線電波的影響，在本產品附近時，請關閉手機和無線市話的電源。
- 請參照用戶指南的第 2 章（2. 設置與連接），將本產品設置在合適的場所。
- 在連接或拔掉不支援即插即用的周邊裝置時，請在確保本產品的電源已關閉並將電源線從插座上拔掉之後再進行。
- 連接電源時，請將附帶的電源線插入 200V 的插座。
- 將本產品的電源插頭插入到插座上後，在 STATUS 指示燈（綠色燈及棕色燈亮燈）熄滅之前，請不要打開電源。
- 請在確保訪問指示燈熄滅之後再關閉電源或取出光碟。
- 將電源插頭從插座上拔下後，必須等待 30 秒以上才可以再次連接。
- 從模組外殼中拔下伺服器模組，需要再次插入到模組外殼中時，必須等待 30 秒以上才可以再次插入。
- 將電源關閉後，必須等待 30 秒以上才可以再次打開電源。使用不間斷電源設備（UPS）時，請將其設置為等待 30 秒以上之後再啟動。
- 移動本產品時，請關閉電源，並將電源插頭從插座上拔下來。
- 請定期清掃（清掃相關事宜請參照維護指南的第 1 章（2. 日常維護））。
- 雷擊等原因可能導致瞬間電壓降低。建議使用 UPS 等設備。
- 在下述情況下，請在使用前確認並調整系統時鐘：

- 運送後
- 長期存放後
- 停止使用的狀態下，在不適宜運行的環境（溫度：10°C ~ 40°C；濕度：20% ~ 80%）中存放了一段時間後
- 請按照大約一月一次的頻率檢查系統時鐘。對於要求高精度時刻的系統，建議使用時間伺服器（NTP 伺服器）。
- 請長期存放在符合存放條件（溫度：-10°C ~ 55°C；濕度：20% ~ 80%；不結露）的環境中。
- 打開電源後，在 POST 結束之前，請不要關閉電源、重啟系統或拔掉電源線。
- 在短時間內，將本產品、內置的各種模塊以及安裝在備份裝置的介質（盒式磁帶）等從寒冷的地方移動到溫暖的環境中時，將會發生結露。如果直接使用，可能會導致功能異常或故障。為了保護重要的資料和財產，請等待足夠的時間使設備與環境充分協調之後再使用。
參考：冬季（室內外溫度差為 10 度以上）的防止結露有效時間
光碟裝置：大約 2~3 小時，介質：大約 1 天
- 關於選配設備，建議使用本公司的產品。未經本公司檢查的設備，即使能夠安裝或連接，仍可能引起操作異常，甚至可能導致本產品出現故障。若因這樣的選配設備而使本產品故障或損壞，即使本產品仍在保固期限內，依然需要支付維修費用。

5.8 防止靜電措施

本產品內部的元件是由容易受到靜電影響的電子元件組成。在安裝或拆卸時，為了避免因靜電影響而導致產品發生故障，請遵循以下的注意事項。

- 使用防靜電腕帶或防靜電手套
請將腕帶繫在手腕上，並將接地線接地後再行作業。如果沒有腕帶，請先觸摸接地機箱上沒有噴塗的金屬表面，讓身體裡累積的靜電釋放出去後再接觸元件。另外，作業過程中也要定期地觸摸金屬表面以釋放靜電。
- 檢查作業場所
 - 請在已進行防止靜電處理的地面或水泥地上進行作業。
 - 如需在地毯等容易產生靜電的地方展開作業時，請事先進行防止靜電處理。
- 使用作業台
將本產品放置在防止靜電的墊子上，然後開始作業。
- 服裝
 - 作業時請勿穿著毛線織品或化學纖維製的服裝。

- 作業時請穿上防止靜電的鞋子。
- 安裝前請摘掉貴金屬飾品（戒指、手環和手錶等）。
- 使用元件的注意事項
 - 在安裝元件到本產品之前，請裝入防止靜電的袋子。
 - 請手持各元件的邊緣部分，不要觸碰到端子或安裝元件。
 - 保存、搬運元件時，請將元件裝入防止靜電的袋子等。
- 使用電纜線的注意事項

連接 LAN 纜線等電纜線時，有可能因與地面發生摩擦而導致纜線附帶靜電。若在帶有靜電的狀態下與輸入／輸出設備連接，則有可能導致設備受到破壞，因此，在連接前，建議使用排除靜電的元件等排除靜電。

- 關於安裝或拆卸選購件

- 為了防止發生危險以及故障，在進行作業時，請切斷本產品的電源開關，並將電源插頭從插座上拔下。
但是，安裝及拆卸支援熱插拔（帶電插拔）的產品時，不需要切斷本產品的電源開關和拔除電源插頭。
- 選購件產品由容易受到靜電影響的電子元件組成。在安裝或拆卸產品時，為了防止因靜電而導致的產品故障，請使用防止靜電用的腕帶等來排除靜電。此外，使用腕帶時，請將接地線確實連接到地面。

Chapter 6.

Regulatory Notices

Compliance with the statements in this chapter is indicated on the label of the relevant product in the form of a symbol and description of the applicable safety standard.

FCC Statement

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

Industry Canada Class A Emission Compliance Statement/ Avis de conformité à la réglementation d'Industrie Canada:

CAN ICES-3(A)/NMB-3(A)

CE / Australia and New Zealand Statement

This is a Class A product. In domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

BSMI Statement

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

WEEE Directive



Disposing of your used product

In the European Union

EU-wide legislation as implemented in each Member State requires that used electrical and electronic products carrying the mark (left) must be disposed of separately from normal household waste. This includes Information and Communication Technology (ICT) equipment or electrical accessories, such as cables or DVDs.

When disposing of used products, you should comply with applicable legislation or agreements you may have. The mark on the electrical and electronic products only applies to the current European Union Member States.

Outside the European Union

If you wish to dispose of used electrical and electronic products outside the European Union, please contact your local authority and ask for the correct method of disposal.

台灣電池規制（廢棄物清理法）



廢電池請回收

警告：

如果更換錯誤電池會產生爆炸請以相同或同型電池更換使用

Turkish RoHS information relevant for Turkish market

EEE Yönetmeliğine Uygundur

Vietnam RoHS information relevant for Vietnam market

Complying with “CIRCULAR, No.30/2011/TT-BCT (Hanoi, August 10 2011), Temporary regulations on content limit for certain hazardous substances in electrical products”

Ukrainian RoHS (English)

Declaration of Conformity
 with the requirements of Technical Regulation on the Restriction Of the use of certain Hazardous
 Substances in Electrical and Electronic Equipment
 (adopted by Order №1057 of Cabinet of Ministers of Ukraine)

The Product is in conformity with the requirements of Technical Regulation on the Restriction Of the use of certain Hazardous Substances in electrical and electronic equipment (TR on RoHS).

The content of hazardous substance with the exemption of the applications listed in the Annex №2 of TR on RoHS:

1. Lead (Pb) – not over 0,1wt % or 1000wt ppm;
2. Cadmium (Cd) – not over 0,01wt % or 100wt ppm;
3. Mercury (Hg) – not over 0,1wt % or 1000wt ppm;
4. Hexavalent chromium (Cr⁶⁺) – not over 0,1wt % or 1000wt ppm;
5. Polybrominated biphenyls (PBBs) – not over 0,1wt % or 1000wt ppm;
6. Polybrominated diphenyl ethers (PBDEs) – not over 0,1wt % or 1000wt ppm.

Ukrainian RoHS (Ukrainian)

Декларація про Відповідність
 Вимогам Технічного Регламенту Обмеження Використання деяких Небезпечних Речовин в
 електричному та електронному обладнанні
 (затвердженого Постановою №1057 Кабінету Міністрів України)

Виріб відповідає вимогам Технічного Регламенту Обмеження Використання деяких Небезпечних Речовин в електричному та електронному обладнанні (ТР ОВНР).

Вміст небезпечних речовин у випадках, не обумовлених в Додатку №2 ТР ОВНР, :

1. свинець(Pb) – не перевищує 0,1 % ваги речовини або в концентрації до 1000 частин на мільйон;
2. кадмій (Cd) – не перевищує 0,01 % ваги речовини або в концентрації до 100 частин на мільйон;
3. ртуть(Hg) – не перевищує 0,1 % ваги речовини або в концентрації до 1000 частин на мільйон;
4. шестивалентний хром (Cr⁶⁺) – не перевищує 0,1 % ваги речовини або в концентрації до 1000 частин на мільйон;
5. полібромбіфеноли (PBB) – не перевищує 0,1% ваги речовини або в концентрації до 1000 частин на мільйон;
6. полібромдефенілові ефіри (PBDE) – не перевищує 0,1 % ваги речовини або в концентрації до 1000 частин на мільйон.

Ukrainian RoHS (Russian)

Декларация о Соответствии
Требованиям Технического Регламента об Ограничении Использования некоторых Вредных
Веществ в электрическом и электронном оборудовании
(утверждённого Постановлением №1057 Кабинета Министров Украины)

Изделие соответствует требованиям Технического Регламента об Ограничении Использования некоторых Вредных Веществ в электрическом и электронном оборудовании (ТР ОИВВ).

Содержание вредных веществ в случаях, не предусмотренных Дополнением №2 ТР ОИВВ:

1. свинец (Pb) – не превышает 0,1 % веса вещества или в концентрации до 1000 миллионных частей;
2. кадмий (Cd) – не превышает 0,01 % веса вещества или в концентрации до 100 миллионных частей;
3. ртуть (Hg) – не превышает 0,1 % веса вещества или в концентрации до 1000 миллионных частей;
4. шестивалентный хром (Cr⁶⁺) – не превышает 0,1 % веса вещества или в концентрации до 1000 миллионных частей;
5. полибромбифенолы (PBB) – не превышает 0,1 % веса вещества или в концентрации до 1000 миллионных частей;
6. полибромдифеноловые эфиры (PBDE) – не превышает 0,1 % веса вещества или в концентрации до 1000 миллионных частей.

China RoHS

产品中有害物质的名称及含量

部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷电路板	×	○	○	○	○	○
HDD、DVD等	×	○	○	○	○	○
机箱、支架	○	○	○	○	○	○
电源	×	○	○	○	○	○
其他（电缆等）	×	○	○	○	○	○

本表格依据SJ/T 11364的规定编制。

○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T 26572规定的限量要求以下。

×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T 26572规定的限量要求。

India

This product is RoHS compliant.

日本国内での使用について(国内モデルのみ)

<本装置の利用目的について>

本製品は、高速処理が可能であるため、高性能コンピュータの平和的利用に関する日本政府の指導対象になっております。

ご使用に際しましては、下記の点につきご注意いただけますよう、よろしくお願ひいたします。

1. 本製品は不法侵入、盗難等の危険がない場所に設置してください。
2. パスワード等により適切なアクセス管理をお願いいたします。
3. 大量破壊兵器およびミサイルの開発、ならびに製造等に関わる不正なアクセスが行われるおそれがある場合には、事前に弊社相談窓口までご連絡ください。
4. 不正使用が発覚した場合には、速やかに弊社相談窓口までご連絡ください。

弊社相談窓口 ファーストコンタクトセンター
電話番号 03-3455-5800

注 意

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

高調波適合品

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第3-2部：限度値－高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

回線への接続について

本体を公衆回線や専用線に接続する場合は、本体に直接接続せず、技術基準に適合し認定されたボードまたはモデム等の通信端末機器を介して使用してください。

電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置（UPS）等を使用されることをお勧めします。

レーザ安全基準について

この装置にオプションで搭載される光学ドライブは、レーザに関する安全基準（JIS C-6802、IEC 60825-1）クラス1に適合しています。

電気用品安全法について

この装置は、電気用品安全法を遵守しています。

日本国外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。したがって、この装置を輸出した場合に当該国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

DX2000, EXP304, EXP305, EXP306, EXP307
安全にご利用いただくために
Safety Precautions and Regulatory Notices

May 2016

NEC Corporation

© NEC Corporation 2016